

# 事 業 概 要

平成 2 7 年度



長 野 県

上田食肉衛生検査所

松本食肉衛生検査所

長野食肉衛生検査所

## まえがき

近年、食を取り巻く社会ニーズは、リスク回避のための安全な食品の生産流通販売が求め続けられてきています。当然のごとく食肉分野においても、その潮流は顕著なものがあります。

と畜場においても、世界的衛生基準であるHACCPの導入が制度化され、今後導入義務化も視野に検討されています。

このような中、我々食肉衛生検査所の使命も、「農場から食卓まで」の一貫した食の安全を確保するため、まさに水際でのめん山羊のTSEや牛のBSEを含めた疾病家畜の排除に留まらず、安全で衛生的な食肉の生産に寄与することが求められ、本県では「長野県食品衛生監視指導計画」に基づき、残留抗菌性物質検査や食中毒起因菌である腸管出血性大腸菌やカンピロバクターなどの動物由来感染症汚染検査が計画的に実施されてきています。

また、と畜検査業務の効率化を図るため本県では早くからコンピューターシステムを導入して、検査データの入力や処理を行い、生産者等関係者にリアルタイムな疾病データの還元ができる体制が整備されています。

さらに、県民向け事業としては、毎年恒例の「夏休み親子体験教室」を開催し、「1日と畜検査員」の体験を通して職場のPRと食肉の衛生への知識の啓蒙普及に努めています。

一方、本県の組織体制においては、平成27年3月31日をもって、(株)長野県食肉公社飯田支社の閉鎖に伴い飯田食肉衛生検査所も閉所となったことから、平成27年度は3と畜場3食肉衛生検査所体制でのと畜検査業務を実施することとなりました。

今後とも、県民ニーズを敏感に捉え、食生活の多様化の中で安全で安心な食肉の生産流通に寄与するため、と畜検査員である我々食肉衛生検査所職員は、県民目線に立ってその専門的技術を遺憾なく発揮して、県民の食生活を豊かで安心なものとなるよう日々、技術の研鑽に努めて参りたいと考えています。

ここに、平成27年度の事業概要を取りまとめましたので、ご高覧いただければ幸いです。

平成28年8月

長野県上田食肉衛生検査所長 荒井 直人

長野県松本食肉衛生検査所長 松沢 寿次

長野県長野食肉衛生検査所長 大木 正行

# 目 次

## 第1章 総説

I 食肉衛生検査所の沿革	1
II 食肉衛生検査所の概要	2
1 組織機構	2
2 施設の設置状況等	2
3 管轄と畜場・食鳥処理場・区域等	3
(1)管轄と畜場・食鳥処理場・区域	
(2)配置図	
(3)と畜場開場日	
4 職員構成	5
5 業務・事務	5
6 職員の給与の調整	7
7 職員の被服貸与	8
8 と畜等検査手数料	8
9 と畜検査業務のフローシート等	9
(1)と畜検査業務のフローシート	
(2)食鳥検査業務のフローシート	
10 検査所詳細（平面図・案内図・主要検査備品）	11
(1)上田食肉衛生検査所	
(2)松本食肉衛生検査所	
(3)長野食肉衛生検査所	

## 第2章 食肉検査統計

### I 全県統計

第1表 と畜検査頭数（畜種・月・検査所別）	17
第2表 獣畜のとさつ禁止又は廃棄した件数（畜種・原因・処分方法・検査所別）	18
第3表 牛の主たる原因別一部廃棄処分の内訳（検査所別）	19
第4表 豚の主たる原因別一部廃棄処分の内訳（検査所別）	20
第5表 精密検査実施数（畜種・検査項目・疾病・検査所別）	21
第6表 食品衛生法による収去検査結果（畜種・検査項目・検査所別）	23
第7表 切迫と畜検査頭数（畜種・原因・検査所別）	24
第8表 時間外と畜検査頭数（畜種・月・検査所別）	25
第9表 時間外と畜検査頭数（検査時間帯・曜日・検査所別）	25
第10表 伝達性海綿状脳症検査結果	26
第11表 動物由来感染症実態調査結果	27

## II 食肉衛生検査所別統計

### 1 上田食肉衛生検査所

第1表	と畜検査頭数（畜種・月・と畜場別）	28
第2表	獣畜のとさつ禁止又は廃棄した件数（畜種・原因・処分方法別）	29
第3表	牛の主たる原因別一部廃棄処分の内訳	30
第4表	豚の主たる原因別一部廃棄処分の内訳	31
第5表	精密検査実施数（畜種・検査項目・疾病別）	32
第6表	食品衛生法による収去検査結果（畜種・検査項目別）	34
第7表	切迫と畜検査頭数（畜種・原因別）	35
第8表	時間外と畜検査頭数（畜種・月別）	36
第9表	時間外と畜検査頭数（検査時間帯・曜日別）	36
第10表	伝達性海綿状脳症検査結果	37
第11表	動物由来感染症実態調査結果	38

### 2 松本食肉衛生検査所

第1表	と畜検査頭数（畜種・月・と畜場別）	39
第2表	獣畜のとさつ禁止又は廃棄した件数（畜種・原因・処分方法別）	40
第3表	牛の主たる原因別一部廃棄処分の内訳	41
第4表	豚の主たる原因別一部廃棄処分の内訳	42
第5表	精密検査実施数（畜種・検査項目・疾病別）	43
第6表	食品衛生法による収去検査結果（畜種・検査項目別）	45
第7表	切迫と畜検査頭数（畜種・原因別）	46
第8表	時間外と畜検査頭数（畜種・月別）	47
第9表	時間外と畜検査頭数（検査時間帯・曜日別）	47
第10表	伝達性海綿状脳症検査結果	48
第11表	動物由来感染症実態調査結果	49

### 3 長野食肉衛生検査所

第1表	と畜検査頭数（畜種・月・と畜場別）	50
第2表	獣畜のとさつ禁止又は廃棄した件数（畜種・原因・処分方法別）	51
第3表	牛の主たる原因別一部廃棄処分の内訳	52
第4表	豚の主たる原因別一部廃棄処分の内訳	53
第5表	精密検査実施数（畜種・検査項目・疾病別）	54
第6表	食品衛生法による収去検査結果（畜種・検査項目別）	56
第7表	切迫と畜検査頭数（畜種・原因別）	57
第8表	時間外と畜検査頭数（畜種・月別）	58
第9表	時間外と畜検査頭数（検査時間帯・曜日別）	58
第10表	伝達性海綿状脳症検査結果	59
第11表	動物由来感染症実態調査結果	60

## 第3章 食鳥検査統計

第1表	認定小規模食鳥処理場確認状況（月・検査所別）	61
-----	------------------------	----

## 第4章 リスクコミュニケーション事業

第1表	リスクコミュニケーション事業実施状況	62
-----	--------------------	----

第5章 調査研究業績	
・疣贅性心内膜炎から考える、と畜場法における敗血症について……………	64
・牛白血病における免疫染色の必要性について……………	68
第6章 参考資料	
Ⅰ と畜頭数の推移……………	71
Ⅱ 廃棄処分頭数の推移……………	74
Ⅲ 長野県のと畜場統廃合整備のあゆみ……………	75

# 第 1 章 総 説

## I 食肉衛生検査所の沿革

食肉衛生行政の発足は、明治4年屠牛取締法を定める内務省布達38号によって始まり、明治22年6月に屠獣場取締規則の施行によって警察の行政下に置かれた。その後、明治39年4月屠場法が制定公布されて以来と畜検査の具体的な取締りが行われるようになり、さらに大正2年5月には「と畜検査心得」が示され実践的な現場検査はこれに基づき実施されてきた。

また、昭和22年9月からは新憲法の基本理念に基づいて衛生行政機構の改善と強化が図られた。その一環として保健所の行政組織下に置かれた。

昭和28年には社会情勢に対応するため法律の全面改正により、と畜場法が制定公布され今日に至っている。

昭和30～40年代、食肉および食肉製品の急激な需要増加に伴って畜産経営の形態も多頭飼育に移行し家畜疾病の様相も多岐にわたってきた。これら疾病に対する予防や治療の技術も昨今はめざましい進歩を遂げ抗生物質・合成抗菌剤等の動物医薬品などの使用も目立ってきたことから、これらに対応する食肉検査には、新しい知識と高度な科学技術が要求され、その専門の検査機関として全国的に食肉衛生検査所が設立される趨勢となった。

本県においては、と畜場統合整備計画が昭和42年に制定され、県議会をはじめ関係市町村、業界団体等のご理解のもとに推進し、併せて県政発展計画の一環として食肉衛生検査所の設置計画を樹立し、昭和47年4月に松本に同検査所が設置され、その後、上田・飯田・長野とそれぞれ同検査所が設置された。

そして、更に検査の精密かつ高度化および迅速化を図るため各所における精密検査機器の充実につとめ、県内全域で生産される食肉の安全性確保が図られることとなった。

なお、平成27年3月に(株)長野県食肉公社飯田支社が閉鎖された事に伴い、同年3月31日をもって飯田食肉衛生検査所は閉所された。

一方、食鳥肉については、平成2年6月「食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律」が公布され、平成4年度から食鳥検査が実施されることとなり、上田食肉衛生検査所の増改築及び検査機器が整備され、課制が敷かれた。しかし、大規模食鳥処理場の事業休止に伴い、平成22年9月30日をもって課制は廃止された。なお、認定小規模食鳥処理業者の監視指導については、各検査所で対応している。

## II 食肉衛生検査所の概要

### 1 組織機構 (平成28年4月1日現在)

(長野県組織規則(昭和44年3月31日規則第16号) 第2~3条、第26条、第145~146条)



### 2 施設の設置状況等 (平成27年度)

検査所名	設置場所	設置年月日	敷地面積	建物総床面積	電話番号/F a x
上田食肉 衛生検査所	上田市常磐城3-3-59	昭和49年 4月1日	m <sup>2</sup> 2,212.24	m <sup>2</sup> 655.53	0268-24-7521 0268-28-0304
松本食肉 衛生検査所	松本市大字島内9839	昭和47年 4月1日	m <sup>2</sup> 745.40	m <sup>2</sup> 511.77	0263-47-0470 0263-40-1523
長野食肉 衛生検査所	長野市差出南3-2-29	昭和55年 4月1日	m <sup>2</sup> 991.0	m <sup>2</sup> 468.54	026-227-6209 026-291-6300

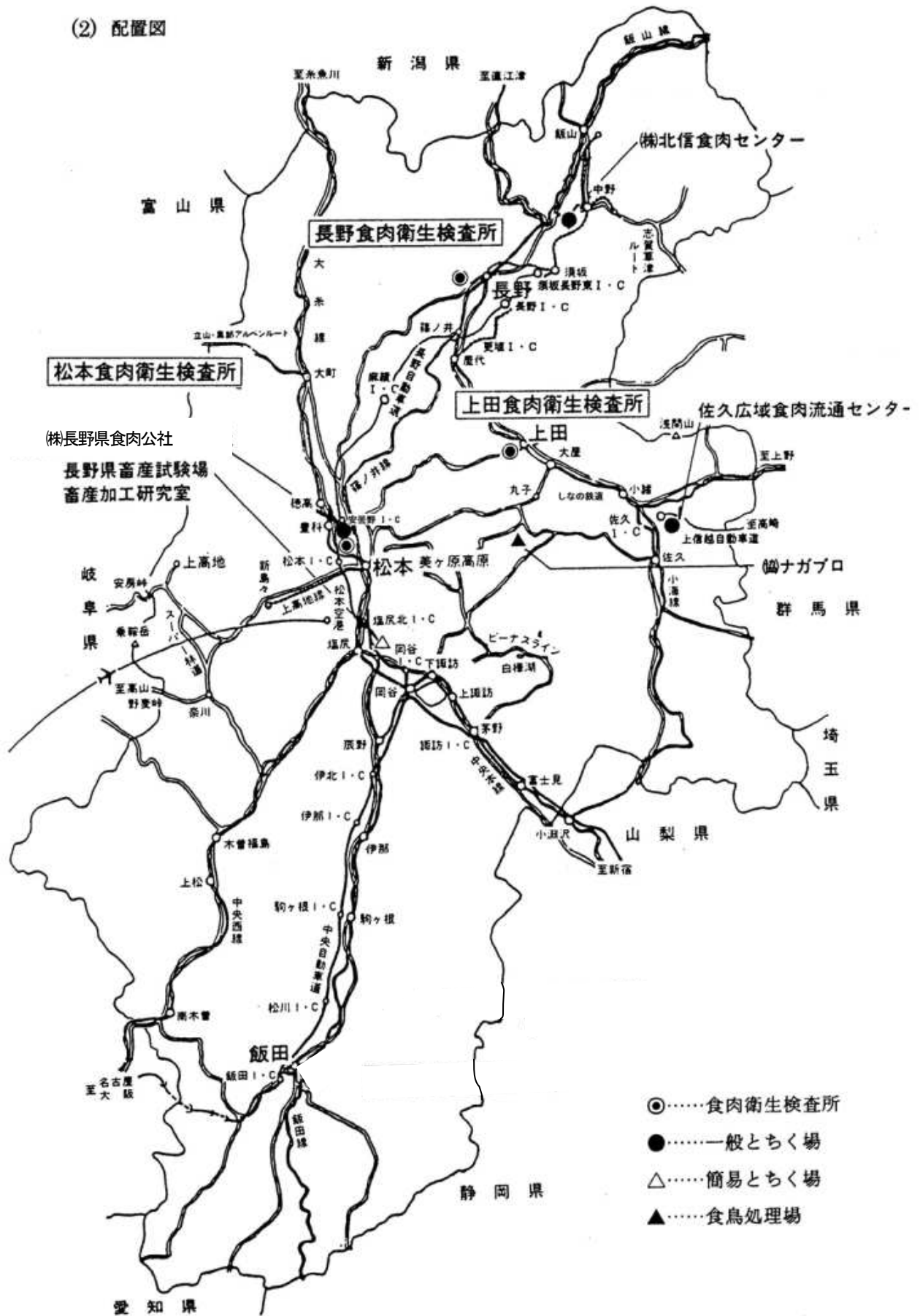


### 3 管轄と畜場・食鳥処理場・区域等 (平成27年度)

#### (1) 管轄と畜場・食鳥処理場・区域

検査所名	と畜場・食鳥処理場名	住所・電話番号	区 域
上田食肉 衛生検査所	佐久広域食肉流通センター	佐久市大字長土呂字隠1-1 0267-68-1007	上田市・小諸市・佐久市・東御市・南佐久郡・北佐久郡・小県郡
	〔事業協同組合 ナガプロ〕	〔上田市下武石63-2 0268-85-2229〕	平成22年9月1日以降、休止。
松本食肉 衛生検査所	(株)長野県食肉公社	松本市大字島内9842 0263-47-1744	松本市・岡谷市・飯田市・諏訪市・伊那市・駒ヶ根市・大町市・茅野市・塩尻市・安曇野市・諏訪郡・上伊那郡・下伊那郡・木曾郡・東筑摩郡・北安曇郡
	長野県畜産試験場 畜産加工研究室	塩尻市大字片丘10931-1 0263-52-1188	
長野食肉 衛生検査所	(株)北信食肉センター	中野市大字草間461-1 0269-22-3250	須坂市・中野市・飯山市・千曲市・埴科郡・上高井郡・下高井郡・上水内郡・下水内郡

(2) 配置図



## (3) と畜場開場日

(平成 27 年度)

と畜場名等	曜日							年間開場 日数	備考
	月	火	水	木	金	土			
佐久広域食肉流通センター	○	○	○	○	○※	—	244	—	
(株)長野県食肉公社	○	○	○	○	○	—	243	◎	
長野県畜産試験場 畜産加工研究室	不 定 期							0	—
(株)北信食肉センター	○	○	○	○	○	—	245	—	

(注) ○印=開場日 ◎印=時間外受付 ※印=病畜のみ受け付け

## 4 職員構成

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

検査所名	総人数	所長	次長 (出納員)	食肉衛生 専門員	主査 獣医師	主任 獣医師	獣医師	食肉衛生 行政嘱託員	事務行政 嘱託員	非常勤 と畜検査 補助員
上田食肉 衛生検査所	16	1	1	1	1	0	3	1	1	7
松本食肉 衛生検査所	24	1	1	3	0	2	5 (兼務1)	1	1	10
長野食肉 衛生検査所	14	1	1	1	0	3	1	1	1	5

## 5 業務・事務

## (1) 業務

食肉衛生検査所は、公衆衛生の向上及び増進を図るため、次の各号に掲げる業務を行うところとする。(長野県組織規則第 145 条)

- ア と畜検査及びと畜場の指導に関すること。
- イ 食鳥検査及び食鳥処理場等の指導に関すること。
- ウ 輸入食肉の検査に関すること。
- エ 獣医衛生の検査に関すること。

(2) 食肉衛生検査所長に委任された事務処理事項（事務処理規則別表第2抜粋）

○ 庶務に関すること。

- ア 所掌に係わる予算執行
- イ 庁舎その他の行政財産の管理及び庁中取締り
- ウ 物品及び借受不動産の管理

○ と畜に関する事項

ア と畜場法（昭和28年法律第114号）の規定に基づく次の事項

- (ア) 第4条第1項の規定によると畜場の設置の許可
- (イ) 第4条第3項の規定による構造設備等の変更の届出の受理
- (ウ) 第5条第2項の規定による獣畜の種類及び頭数の制限
- (エ) 第7条第6項(第10条第2項において準用する場合を含む。)の規定による衛生管理責任者及び作業衛生責任者の届出の受理
- (オ) 第12条第1項の規定によると畜場の使用料及びとさつ解体料の額の許可
- (カ) 第13条第1項第1号の規定によるとさつの届出の受理
- (キ) 第13条第3項の規定による取扱方法及び処理方法の指示
- (ク) 第14条第1項から第3項(第4項において準用する場合を含む。)までの規定による検査
- (ケ) 第14条第4項の規定による検査を要しないものの認定
- (コ) 第16条の規定によるとさつ解体の禁止等
- (サ) 第17条第1項の規定による報告の聴取等
- (シ) 第18条第1項の規定による許可の取消等
- (ス) 第18条第2項の規定による業務の停止の命令又はとさつ若しくは解体の禁止

イ と畜場法施行令の規定に基づく次の事項

- (ア) 第4条第2項の規定によると畜場以外でのとさつの許可
- (イ) 第5条第1項第1号から第3号までの規定による許可
- (ウ) 第7条の規定による申請書の受理

○ 食鳥に関する事項

ア 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律(平成2年法律第70号)の規定に基づく次の事項

- (ア) 第3条の規定による食鳥処理の事業の許可
- (イ) 第6条第1項の規定による構造又は設備の変更の許可
- (ウ) 第6条第3項の規定による変更の届出の受理
- (エ) 第7条第2項の規定による地位の継承の届出の受理
- (オ) 第8条又は第9条の規定による許可の取消等
- (カ) 第12条第6項の規定による食鳥処理衛生管理者の届出の受理

- (キ) 第 13 条の規定による解任命令
- (ク) 第 14 条の規定による食鳥処理場の休廃止等の届出の受理
- (ケ) 第 15 条第 1 項から第 3 項までの規定による検査
- (コ) 第 16 条第 1 項の規定による確認規程の認定
- (サ) 第 16 条第 2 項の規定による変更の認定
- (シ) 第 16 条第 6 項の規定による解任命令
- (ス) 第 16 条第 7 項の規定による報告の徴収
- (セ) 第 16 条第 8 項の規定による廃止の届出の受理
- (ソ) 第 16 条第 9 項の規定による指導及び助言
- (タ) 第 20 条の規定による廃止等の措置
- (チ) 第 37 条の規定による報告の徴収
- (ツ) 第 38 条第 1 項の規定による立ち入り検査及び収去

イ 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律施行規則(平成 2 年厚生省令第 40 号)

- (ア) 第 32 条の規定による届出食肉販売業者の届出の受理

○ 食品衛生に関する事項

食品衛生法の規定に基づく次の事項(と畜場及び食鳥処理場内の食肉に係るものに限る。)

- ア 第 28 条第 1 項の規定による報告の徴収並びに臨検検査及び物件の収去

- イ 第 54 条の規定による廃棄処分

## 6 職員の給与の調整

### (1) 給料の調整額

給料の調整額に関する規則(抜粋)(昭和 45 年規則第 3 号)

(給料の調整額)

第 2 条 給料の調整を行う職は、別表第 1 の勤務箇所欄に掲げる勤務箇所に勤務する同表の職員欄に掲げる職員の職とする。

- 2 前項に定める職にある職員の給料の調整額は、当該職員に適用される給料表及び職務の級に応じて別表第 2 の 1 に掲げる調整基本額に、当該職員に係る調整数(別表第 1 の調整数欄に掲げる調整数をいう。)に応じて別表第 2 の 2 に掲げる調整率を乗じて得た額とする。

(別表第 1)

調 整 数 表

勤務箇所	職員	調整数
食肉衛生検査所	獣畜のと殺若しくは解体に係る検査又は従事することを本務とする獣医師である職員	6

(別表第2)

1 調整基本額表 イ 医療職給料表(2)

職務の級	調整基本額
1級	6,200円
2級	8,000円
3級	9,100円
4級	9,700円
5級	10,500円
6級	11,300円
7級	12,200円

2 調整率表

調整数	調整率
9	108/36
6	72/36
3	36/36

7 職員の被服貸与

被服貸与規則(抜粋)(昭和39年規則第24号)

第2条 被服の貸与対象者、品目、員数及び貸与期間は、別表のとおりとする。

(別表)

	貸与対象者	品目	員数	貸与期間	備考
(24)	と畜検査業務に従事する職員	作業服	3着	1年	
		夏期用作業シャツ	3着	1年	
		雨衣	2着	1年	
		防寒衣	1着	1年	
		前掛	2枚	1年	
		白衣	3着	1年	
		作業ズボン	3本	1年	
		白長ぐつ	2足	1年	
		制帽	2個	1年	
		ヘルメット	1個	5年	

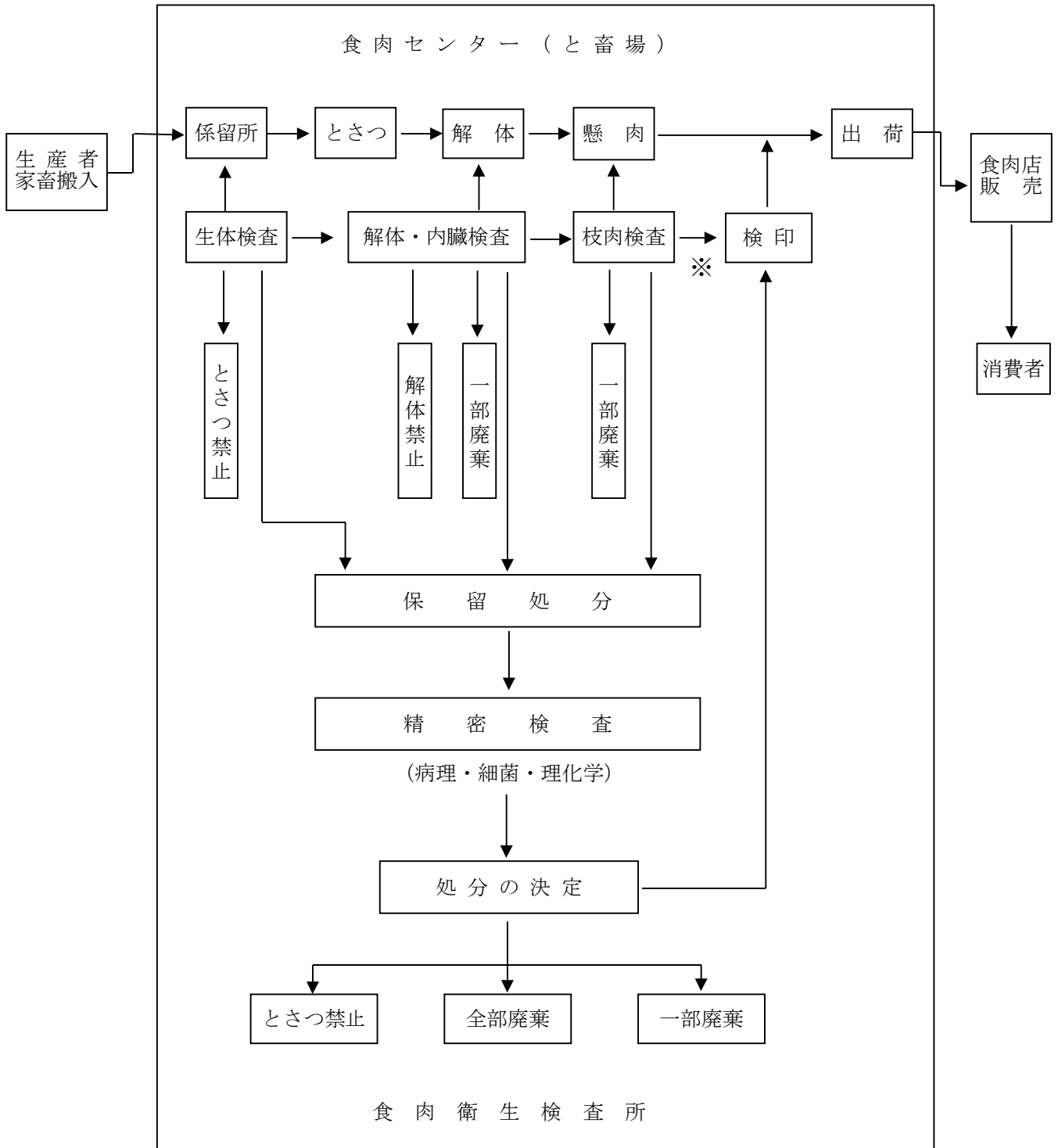
8 と畜等検査手数料

(平成28年4月1日現在)

牛・馬	豚	とく・生後1年未満の馬	生後1年以上のめん羊・山羊	生後1年未満のめん羊・山羊	食鳥
700円	310円	300円	150円	80円	5円

## 9 と畜検査フローシート等

### (1) と畜検査業務のフローシート



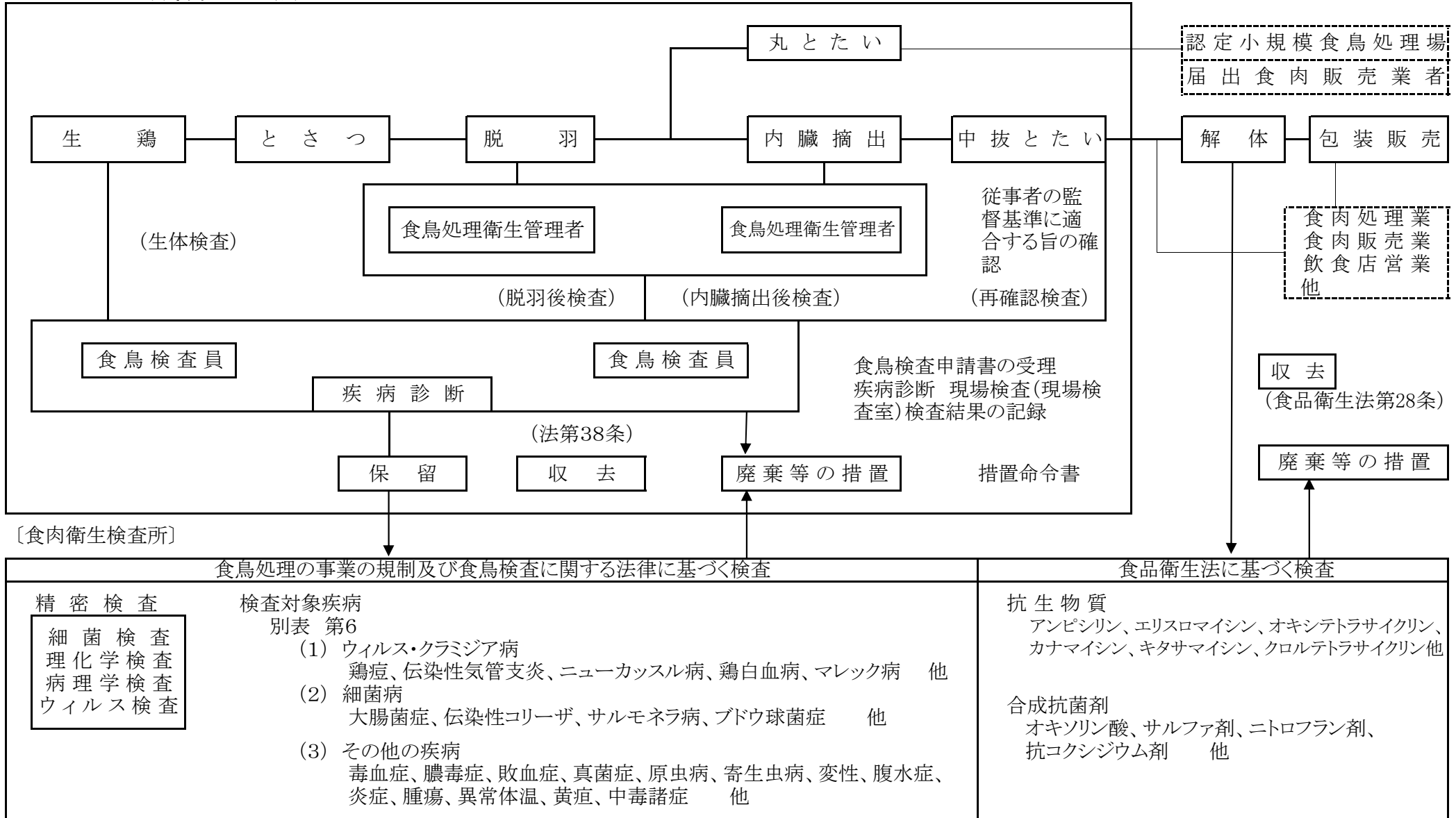
※牛については平成13年10月18日～平成25年6月30日までBSEスクリーニング検査を全頭実施。

平成25年7月1日から48カ月齢超の牛についてBSEスクリーニング検査を実施。

※めん山羊については平成17年10月1日～平成25年6月30日までTSEスクリーニング検査を全頭実施。

平成25年7月1日から12カ月齢以上のめん山羊についてTSEスクリーニング検査を実施。

(2) 食鳥検査業務のフローシート  
〔食鳥処理場〕



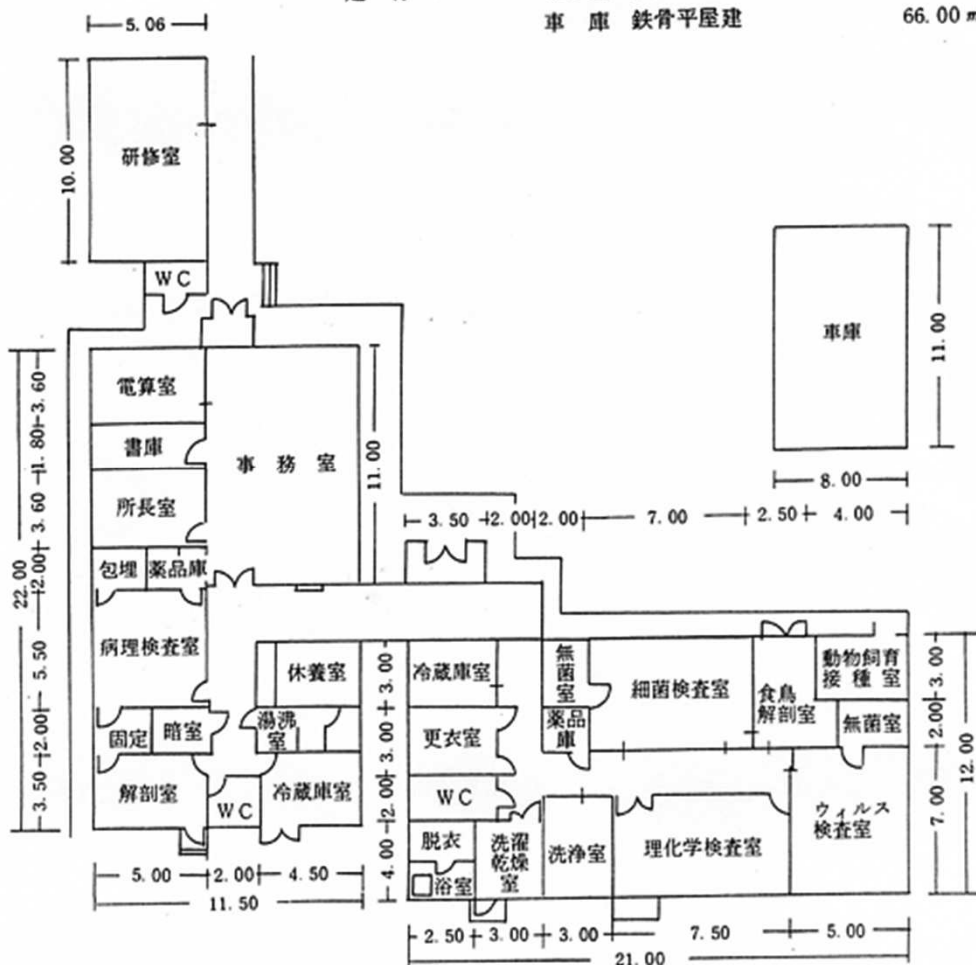


10 検査所別詳細（平面図・案内図・検査備品）

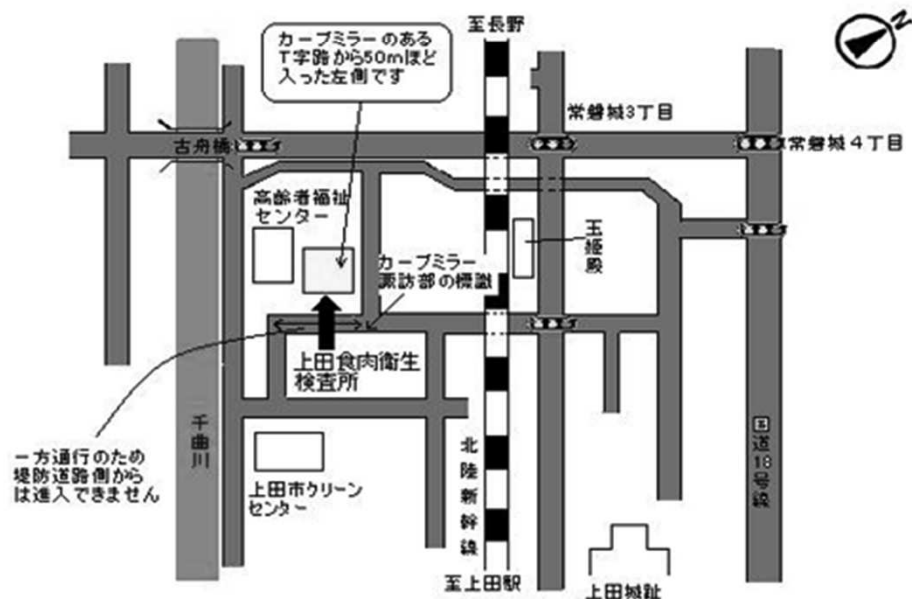
(1) 上田食肉衛生検査所

1) 平面図  
建物

本館	鉄筋コンクリート平屋建	535.78 m <sup>2</sup>
研修室	鉄筋平屋建	53.75 m <sup>2</sup>
車庫	鉄骨平屋建	66.00 m <sup>2</sup>



2) 附近見取図



3) 主要検査備品

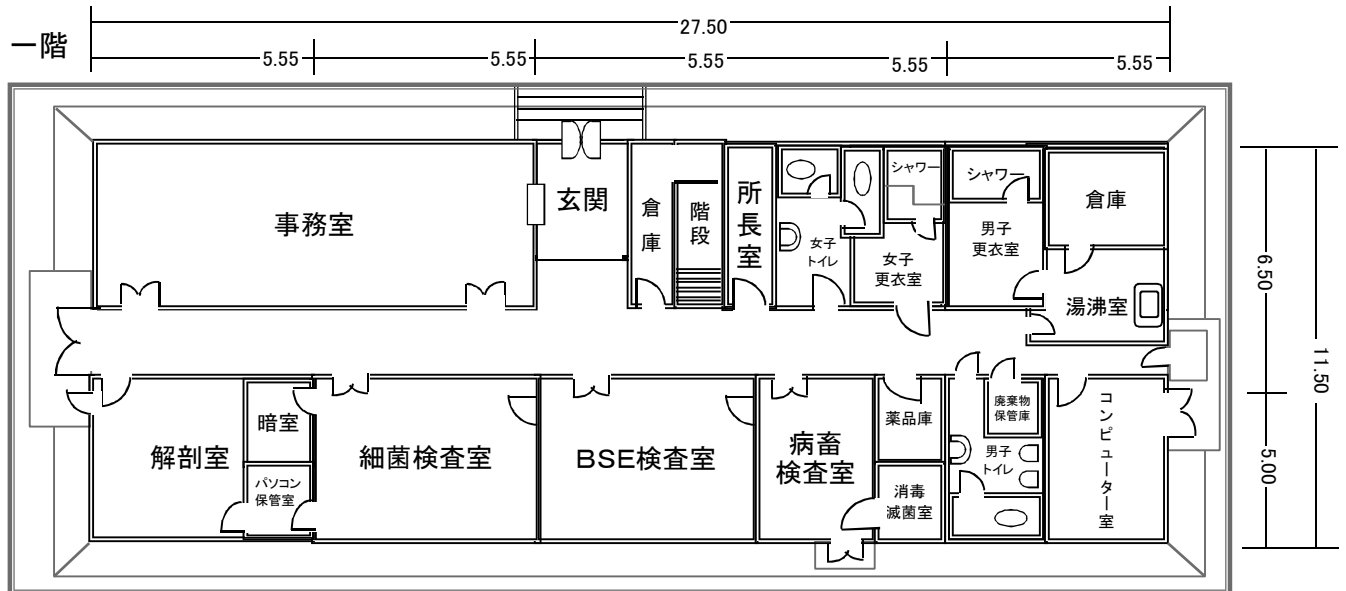
細菌検査関連機器			クリオスタット	サクラコールドトーム CM-41	1
品目	型式・規格	数量			
生物顕微鏡	オリンパス CX31N-11	1	パラフィン伸展器	サクラ PS-53	1
顕微鏡	オリンパス BHSU-323	1	ディスカッション顕微鏡	オリンパス BHS-DO-1	1
電子上皿天秤	(株)島津製作所 EB-430DW	1	倒立型顕微鏡	オリンパス CK-2	1
ストマッカー	グンゼ産業(株) 400D	1	落射式蛍光顕微鏡	オリンパス BHT-RFK-A1	1
PCR検査機器一式	TaKaRa TP-2000 他	1	実体顕微鏡	オリンパス SZ-PT	1
DNA増幅措置 (PCR実験装置)	タカラバイオPCRサーマルサイクラーTP350	1	顕微鏡写真撮影装置	オリンパス PM-10ADS	1
ウォーターバス	THOMAS T2S	1	顕微鏡用デジタルカメラ撮影セット	オリンパス DS5060L-A	1
培養器	ヤマト科学 IC-43	1	<b>BSE検査関連機器</b>		
培養器	ヤマト科学 IS-62	1	品目	型式・規格	数量
炭酸ガス培養器	(株)ヒラサワ CPD-172	1	細胞破砕器FastPrep	フナコシ FP100A	1
低温恒温器	サンヨー MPR-312D	1	細胞破砕器FastPrep	フナコシ FP120	1
低温恒温器	サンヨー MIR-552	1	微量高速遠心機	エッペンドルフ 5417C	1
理化学検査関連機器			微量高速遠心機	エッペンドルフ 5415D	1
品目	型式・規格	数量	マイクロプレートウォッシャー	BIO-RAD モデル1575	1
上皿電子天秤	メトラー AE240	1	マイクロプレートリーダー	BIO-RAD モデル550	1
ホモジナイザー	日本理化学器械 HM-SA	1			
ホモジナイザー	(株)エスエステー PH91	1	アルミブロック恒温槽	TAITEC DTU-1C	2
振とう機	ヤマト科学 SA-31	1	アルミブロック恒温槽	TAITEC DTU-2C	1
ユニバーサル冷却遠心機	久保田商事 (株) 5911型	1	小型低温恒温器	東京理化学器械 SLI-170D	1
冷却超高速遠心機	トミー精工 RX-200	1	低温恒温器	三菱電機エンジニアリング CN-25C	1
ロータリーエバポレーター	東京理化学器械 N-1型	1	業務用冷蔵ショーケース	サンヨー MPR-110	1
ロータリーエバポレーター	東京理化学器械 N-N型	1	超低温フリーザー	サンヨー MDF190AT	1
高速液体クロマトグラフ ※	ヒューレットパッカード社 HP1100	1	薬用保冷庫	パナソニック MPR-414-PJ	1
			冷凍冷蔵庫	シャープ SJ-28VG	1
			現場検査室 (と畜場)		
蛍光検出器 (高速液体クロマトグラフ)	ヒューレットパッカード社 1046A	1	品目	型式・規格	数量
分光光度計	日立 U-2000A	1	顕微鏡	オリンパス BHTU	1
マイクロプレートリーダー ※	コロナ電気 MTP-32	1	実体顕微鏡	オリンパス SZ6045TRPT	1
血液分析装置	Roche レフロトロンS	1	血液分析装置	Roche レフロトロン プラス	1
ウォーターバス	ヤマト科学 BT-25	1	自動血球計数装置	エルマ PCE-210N	1
培養器	(株)いすゞ製作所 2-2195	1	培養器	アドバンテック TVA460DA	1
低温恒温器	アズワン PCI-301型	1	ヘマトクリット遠心機	(株)コクサン H-1200F	1
冷凍冷蔵庫	日立 R-S36RV	1	その他		
冷凍冷蔵庫	日立 R-26WS	1	品目	型式・規格	数量
			超純水製造装置 ※	ミリポア Milli-Q Integral	1
			器具類乾燥器	ヤマト科学 DK-43	1
			超音波洗浄器	アズワン HZ-630	1
病理検査関連機器			超音波洗浄器 (ピペット用)	シャープ UT-55	1
品目	型式・規格	数量	乾熱滅菌器	アドバンテック FSP-650	1
パラフィン包埋ブロック作成装置	サクラ TEC-P-DC-J0	1	超低温フリーザー	サンヨー MDF-192AT	1
プレタトーム	サクラ精機 (株) CRM-440	1	オートクレーブ	(株)平山製作所 HVE-50	1
ディスカッション顕微鏡	オリンパス BX-51-33	1	オートクレーブ	ヤマト科学 SM-21	1
密閉式自動固定包埋装置※	サクラ VIP-M1500	1	組織回転培養装置	(株)ヒラサワ HDR-6-T	1
マイクロトーム	大和工機工業(株) 滑走式	1			

※ 重要物品

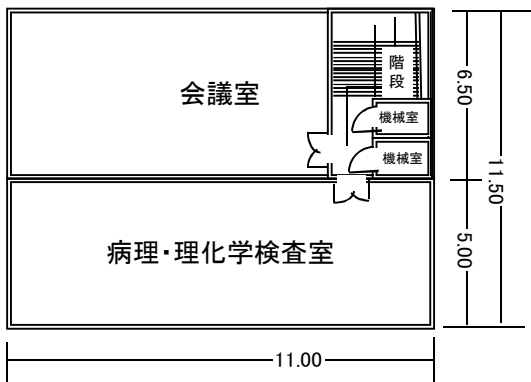
(2) 松本食肉衛生検査所

1) 平面図

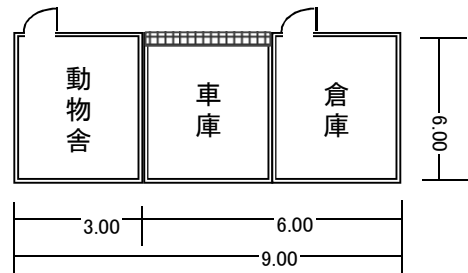
建物	本館	鉄筋コンクリート2階建	447.21m <sup>2</sup>
	動物舎	鉄筋平屋建	18.00m <sup>2</sup>
	車庫	鉄筋平屋建	36.00m <sup>2</sup>
	倉庫	コンクリートブロック	10.56m <sup>2</sup>



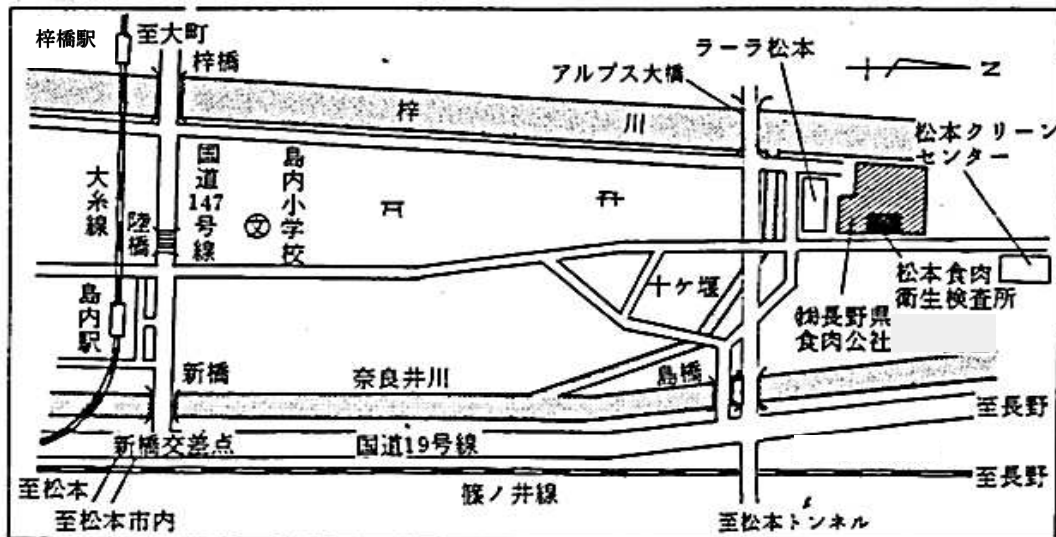
二階



別館



2) 付近見取図



3) 主要検査備品

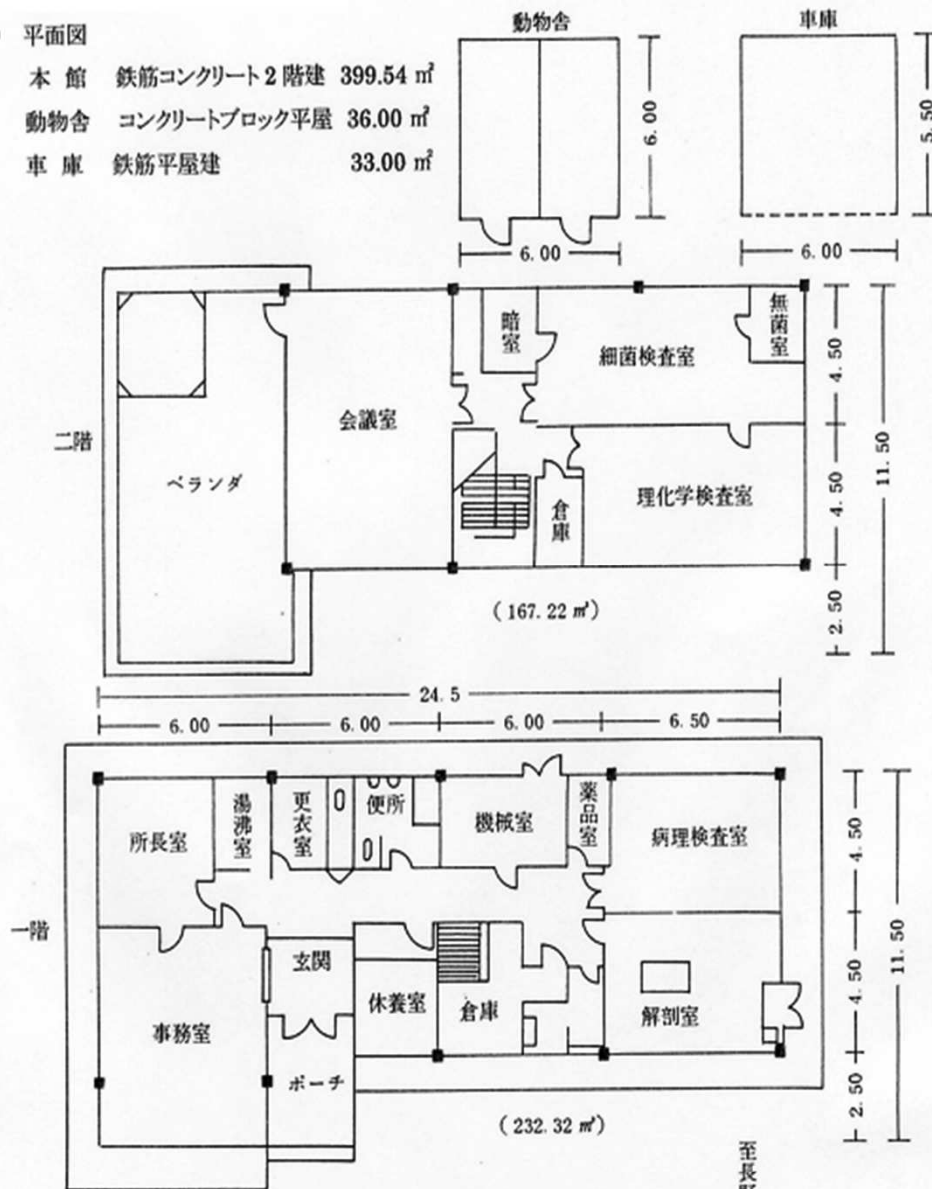
細菌検査室			病理・理化学検査室		
品目	型式・規格	数量	品目	型式・規格	数量
クリーンベンチ	サンヨーMCV-B131F	1	卓上遠心器	国産H-108NA	1
顕微鏡	オリンパスBX43	1	PHメーター	堀場F-23C	1
マイクロ冷却遠心機	KUBOTA 3500	1	ロータリーエバポレーター	東京理化工械N-N	1
ゲル撮影装置	(株)アドバンス SCOPE WD	1	ウォーターバス	EYELA SB-651	1
恒温槽	アズワンTR-2A	1	ロータリーエバポレーター	東京理化工械N-1	1
ユニット恒温槽	タイテック DX-100	1	真空制御ユニット	東京理化学NVC-1100	1
冷凍冷蔵庫	パナソニックNR-C378 M-P	1	ウォーターバス	EYELA CB-35	1
プログラム低温恒温器	ヤマト科学IL702	1	アスピレーター	EYELA A-3S	1
コロニー計算器	カヤガキDC-3	1		EYELA A-1000S	1
恒温機	EYELA LTI600SD	1	電子天秤	島津EL600	1
ホットスターラー	アズワンRSH-1DV, 1DR	2	吸引マニホールド	GL Sciences	1
ホモジナイザーストマッカー	アズワン パックミキサーミニ100P	1		Iwaki APN-215MV-1-50	1
<b>BSE検査室</b>			ホモジナイザー	SMT PH91	1
品目	型式・規格	数量	密閉式超音波 細胞破碎装置	オリンパス UC-100D2	1
低温恒温器	日立 1800×700×540	1	検体粉碎機	Ultra Turrax Tp 18 10	1
安全キャビネット	アステックASC-137	1	高速液体クロマトグラフ※	日本分光PU980, AS950, C0965, MD-910	1
コンパクト天びん	AND HL-100	1	電子分析天秤	ザルトリウスLA230SV	1
ピペットエイド	FASTPETTE V-2	1	フリーザー	サンヨー HF10CT	1
恒温槽	アズワンTR-2A	1	冷凍冷蔵庫	三菱MR-C37S-W形	1
パワーミックス	LABINCO L46	1	冷蔵庫	サンヨー メディカルMPR-161(H)	1
アルミブロック恒温槽	TAITEC DTU-2C	1	大型2周波超音波洗浄機	アズワンHZ630	1
遠心器	eppendorf 5430	1	超純水製造装置	ミリポアSPスタンダード	1
小型恒温器	EYELA SLI-170D型	1	純水製造装置	ミリポアElix-uv3	1
細胞破碎器Fast Prep	フナコシFP24	1	振とう機	ヤマトSA-31	1
マイクロプレートウォッシャー	BIO-RAD Model 1575	1	振とう機	ヤマトSA300	1
マイクロプレートリーダー	BIO-RAD Model 168-1130	1	ドラフトチャンバー	SHIMADZU 361-67225	1
コンピューター	NEC VersaPro	1	落射蛍光顕微鏡	オリンパス BH2	1
プリンター	CANNON LBP-3000	1	顕微鏡写真撮影装置	オリンパスPM-CBSP	1
上皿式電子分析天秤	アズワンIB-200H	1	マイクローム	サクラ滑走式IVS-400	1
上皿式電子分析天秤	オハラ-AE160	1	パラフィン伸展器	サクラPS52	1
遠心器	Heraeus Biofuge Pico	1	湯浴式パラフィン伸展器	サクラPS-M	1
冷凍冷蔵庫	サンヨーSR-H401K(S)形	1	実体顕微鏡	ニコンSMZ-10	1
PCR法検査器	Takara Dice mini TP100	1	双方顕微鏡	ニコンLABOPHOT	1
電子レンジ	船井H057-6A	1	自動固定包埋装置※	サクラ密閉式ETP-150CH	1
超音波洗浄器	オリンパス KS-2	1	パラフィン包埋ブロック作成装置	サクラTEC-P-S-J0	1
蛍光顕微鏡用超高压水銀灯電源	オリンパス BH2-RFL-T2	1	コールドトーム	サクラ CM41	1
<b>病畜検査室</b>			<b>消毒滅菌室</b>		
品目	型式・規格	数量	品目	型式・規格	数量
レフロトロンplus	ロシュ・ダイアグノスティクス5076992	1	高圧蒸気滅菌器	HIRAYAMA HVE-50	1
自動血球計算器	日本光電Celltac α MEK6450	1	自動式高圧蒸気滅菌器	サンヨー MLS-2420	1
顕微鏡	オリンパスBX41	1	乾熱滅菌器	yamata SG-42	1
ヘマトクリット用分離機	KOKUSAN H-1200F	1	<b>その他</b>		
卓上小型遠心機	KUBOTA KA-1000	1	品目	型式・規格	数量
ミニインキュベーター	三菱 CN-25C	2	スライド映写機	パーフェクトキャビンII	1
冷凍冷蔵庫	日立R-27AS	1	プロジェクター	EPSON offirio	1
小型超低温槽	NIHON FREEZER MY BIO VT-78	1			
大型超低温槽	ナショナル NR-FC22FF-W	1			

※重要物品

(3) 長野食肉衛生検査所

1) 平面図

本館	鉄筋コンクリート2階建	399.54 m <sup>2</sup>
動物舎	コンクリートブロック平屋	36.00 m <sup>2</sup>
車庫	鉄筋平屋建	33.00 m <sup>2</sup>



2) 附近見取図



3) 主要検査備品

細菌検査室			病理検査室		
品目	型式・規格	数量	品目	型式・規格	数量
システム顕微鏡	オリンパス BHS-523-SW	1	デジタル撮影装置付 生物顕微鏡	オリンパス BX51N-33	1
実体顕微鏡	ニコン SM2-10-1	1			
PCR法検査機器	Thermo Piko24	2	顕微鏡写真撮影装置	オリンパス PM-10ADS	1
オートクレーブ	(株)平山製作所 HVE-50	1	ディスクッション顕微鏡	オリンパス BHS-D0-1	1
オートクレーブ	(株)平山製作所 HVN-50	1	落射式蛍光顕微鏡	オリンパス BHT-RFK-A1	2
低温培養器	サンヨー MIR-152	1	密閉式自動固定包埋装置※	サクラ ETP-300CV	1
プログラム恒温器	ヤマト科学 IN802	1	パラフィン包埋 ブロック作成装置	サクラ TEC-4	1
理化学検査室			湯浴式パラフィン伸展器	サクラ PS-25WH	1
品目	型式・規格	数量	パラフィン伸展器	サクラ PS-53	1
上皿天秤	メトラー XS205	1	マイクローム	大和工機工業 滑走式	1
乾熱滅菌器	(株)いすゞ製作所 SSK-115	1	マイクローム	サクラコールドトーム CM-41	1
吸引加圧両用ポンプ	日本ミリポア	1			
超純水製造装置	ピューリック S	1	写真機	アサヒペンタックス スーパーA	1
ストマッカー	seward 80-400ml	1			
ホモジナイザー	日本精機 HD-II	1			
ホモジナイザー	日本精機 AM-3	1	BSE検査室		
振とう機	アズワン AS-1	1	品目	型式・規格	数量
超音波洗浄機	日本精機 NS-600-50-P1	1	安全キャビネット	日立 SCV-1304EC・IIB	1
超低温フリーザー	日本フリーザー VT-78	1	低温恒温器	ヤマト化学IX301ラホキューブ	1
冷却遠心機	トミー工業 LX120	1	細胞破砕器FastPrep	フナコシ Fastprep-24	1
ロータリー エバポレーター	東京理化器械 N-1型	1	微量高速遠心機	エッペンドルフ 5417C	1
			アルミブロック恒温槽	TAITEC DTU-1C	1
ロータリー エバポレーター	東京理化器械 N-N型	1	マイクロプレート ウォッシャー	BIO-RAD モデル1575	1
カラムプロセッサ	和光 Spe-12G	1	マイクロプレート リーダー	BIO-RAD iMark	1
冷却恒温器	サンヨー MIR-150	1			
分光光度計	日立 U-2000A	1	現場検査室		
pHメーター	東亜DKK HM-30G	1	品目	型式・規格	数量
密閉式超音波細胞 破砕装置	東湘電機(株) UC-100D2	1	顕微鏡	オリンパス CX21N-22S	1
			血液分析装置	Roche レフロトロンプラス	1
			自動血球計数器	日本光電(株) MEK-6358	1
			ヘマトクリット遠心機	久保田商事(株) センテック3220	1

※ 重要物品

## 第 2 章 食 肉 検 査 統 計

# I 全 県 統 計



# 1 全 県 統 計

平成27年度

第 1 表 と畜検査頭数（畜種・月・検査所別）

全 県

単位：頭

	総 数	牛		と く	馬		豚	めん羊		山羊		
		乳 用	肉 用		1才 以上	1才 未満		1才 以上	1才 未満	1才 以上	1才 未満	
総 数	152,902	8,817	2,182	6,635	15	43	—	143,724	220	36	8	39
4 月	13,246	769	194	575		7		12,425	40	5		
5 月	11,396	658	153	505	1	2		10,700	19	7	1	8
6 月	12,241	756	182	574	2	1		11,462	14			6
7 月	12,982	920	237	683	2	5		12,027	22	2		4
8 月	11,321	669	174	495	2	3		10,627	15		2	3
9 月	12,901	754	211	543	2	4		12,117	21		1	2
10 月	13,187	702	193	509	1	3		12,449	23	1		8
11 月	13,526	851	206	645		1		12,651	16	2		5
12 月	14,383	880	160	720	1	10		13,476	10	2	2	2
1 月	11,823	576	153	423	1	2		11,234	8	2		
2 月	12,505	607	158	449	1	1		11,884	6	5		1
3 月	13,391	675	161	514	2	4		12,672	26	10	2	
上 田	26,194	3,102	660	2,442	3			23,045	8	9	2	25
松 本	73,195	4,189	1,410	2,779	11	26		68,729	197	25	4	14
長 野	53,513	1,526	112	1,414	1	17		51,950	15	2	2	
平成26年度※	149,736	9,234	2,059	7,175	10	33	1	140,142	223	42	13	38
平成25年度※	163,415	9,182	2,080	7,102	11	47	1	153,871	228	35	10	30

※飯田食肉衛生検査所分を含む

第 2 表 獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄した件数（畜種・原因・処分方法・検査所別）

単位：件

	実 頭 数	総 数	炭 疽	豚 じん 麻疹 型	丹 関 節 炎 型	毒 敗 血 症 型	そ の 他 の 細 菌 病	ト キ ソ プ ラ ズ マ 病	そ の 他 の 原 虫 病	ジ ス ト マ 病	そ の 他 の 寄 生 虫 病	膿 毒 症	敗 血 症	尿 毒 症	黄 疸	水 腫	腫 瘍	白 血 病	炎 産 物 に よ る 汚 染	変 性 又 は 萎 縮	そ の 他
総 数	152,901	151,699	—	4	55	4	4	—	—	14	1,039	79	81	9	12	185	244	12	124,789	14,220	10,948
合計	正 常	24,011																			
	禁 止	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—
	全部廃棄	254	254	—	4	55	4	—	—	—	—	78	81	9	2	—	7	12	1	1	—
	一部廃棄	128,633	151,442	—	—	—	—	4	—	—	14	1,039	—	—	—	8	185	237	—	124,788	14,219
牛	正 常	301																			
	禁 止	2	2												2						
	全部廃棄	64	64									14	31	3	2		1	12		1	
	一部廃棄	8,449	14,166				4			14	22				7	151	225		8,221	1,162	4,360
とく	正 常	2																			
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	—	—																		
馬	正 常	7																			
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	—	—																		
豚	正 常	23,451																			
	禁 止	1	1									1									
	全部廃棄	190	190	4	55	4						64	50	6			6		1		
めん羊	正 常	212																			
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	—	—																		
山羊	正 常	44	49								1					1	1		39	4	3
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	—	—																		
上田	正 常	38	—																		
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	—	—																		
松本	正 常	9	9																8		1
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	—	—																		
長野	正 常	1,702																			
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	19	19									10	3	3				3			
26年度※	正 常	24,472	30,094							4	2				1	52	1		24,219	2,706	3,109
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	19	19																		
松本	正 常	16,039																			
	禁 止	3	3									1			2						
	全部廃棄	172	172	4	55	4						42	44	4	2		7	9		1	
長野	正 常	56,981	66,010				3			9	1,015				6	123	229		54,957	3,927	5,741
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	63	63									26	34	2					1		
25年度※	正 常	47,180	55,338				1			1	22				1	10	7		45,612	7,586	2,098
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	63	63																		
26年度※	正 常	22,614																			
	禁 止	1	1									1									
	全部廃棄	256	256	14	26	6						99	74	9	2	3	8	9	1	5	
25年度※	正 常	126,863	145,372				6		1	14	1,138				14	242	222		123,465	11,783	8,487
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	252	252	6	29	12						91	75	12	1	3	5	12	3	3	
25年度※	正 常	24,330																			
	禁 止	4	4	1								3									
	全部廃棄	252	252	6	29	12						91	75	12	1	3	5	12	3	3	
25年度※	正 常	138,829	155,594				7			10	272				7	234	232		136,584	9,947	8,301
	禁 止	—	—																		
	全部廃棄	—	—																		

※飯田食肉衛生検査所分を含む

第 3 表 牛の主たる原因別一部廃棄処分の内訳

総 数		総数	上田	松本	長野						
		36,966	9,668	23,092	4,206	総数	上田	松本	長野		
消化器系	口 腔 内 異 常	62	4	58		泌尿生殖器系	腎 炎	315	22	256	37
	胃 炎	4,623	564	3,960	99		膀胱炎・尿道炎	1,014	403	431	180
	胃 潰 瘍	1,515	821	424	270		尿 石 症	1,167	643	319	205
	第1胃パラケラトージス	1,539	371	1,112	56		子 宮 内 膜 炎	170	28	133	9
	鼓 脹 症	3			3		乳 房 炎	461	93	338	30
	食 滯	83		83		その他の疾病	71	4	63	4	
	胃 拡 張	21	2	19		運動器系	筋・皮下膿瘍	109	25	76	8
	小 腸 炎	3,297	532	2,269	496		筋 炎	393	125	215	53
	大 腸 炎	3,492	313	2,804	375		筋・腱断裂	61	12	45	4
	[ 腸 う っ 血 ]	[80]	[4]	[31]	[45]		関 節 炎	437	57	313	67
	肝 膿 瘍	305	96	163	46		骨 膿 瘍	5		4	1
	鋸 屑 肝	856	265	357	234		骨 折	48	18	26	4
	肝 包 膜 炎	2,295	932	1,137	226		脱 臼	96	13	69	14
	肝 炎	1,872	370	1,388	114		蹄 炎	15	5	9	1
	肝 富 脈 斑	503	117	361	25		その他の炎症	10	5	4	1
	退 色 肝	1,002	543	377	82		その他の疾病	1	1		
	肝 う っ 血	174	152	16	6	神経系	その他の炎症				
	胆管炎・胆嚢炎	77	18	56	3	感覚器	その他の炎症	4	1	3	
	腹 膜 炎	97	7	76	14	奇形	ヘルニア	1		1	
	その他の炎症	1	1			奇形	奇形	132	2	128	2
その他の変性	5	2	3		細菌病	放線菌病	4		3	1	
その他の疾病	10	2	8		寄生虫病	その他の細菌病					
循環器系	心 内 膜 炎	27	1	24		2	原 虫 病				
	物 質 沈 着	3	1	2			肝 蛭 症	5	2	2	1
	心 内 膜 異 常	384	66	278		40	その他の吸虫症	10	3	7	
	心 外 膜 炎	634	43	574		17	線 虫 症	4	2		2
	心 筋 炎	234		227	7	無 鉤 嚢 虫 症					
	心 筋 異 常	6	2	4		その他の条虫症	18		2	16	
	脾 炎	8	1	6	1	腫瘍	腫 瘍	213	2	209	2
	動 静 脈 炎	17	7	1	9	外傷	外 傷	409	89	279	41
	リンパ節炎	47	13	32	2	水腫	水 腫	155	40	106	9
	その他の変性	4	1		3	その他	脂 肪 壊 死	1,578	707	447	424
呼吸器系	肺 膿 瘍	58	10	41	7		黄 疸	7	1	5	1
	肺 炎	764	329	329	106		色 素 沈 着 症	86	9	73	4
	水 腫	3	1	2			中 毒	7		5	2
	肺 気 腫	1,021	338	652	31		難 産	7		5	2
	胸 膜 炎	4,567	1,331	2,485	751		起 立 不 能 症	135	34	75	26
	横 隔 膜 炎	206	62	117	27		熱・日射病	1			1
	その他の炎症					その他の炎症	1		1		
					その他の疾病	8	4		4		

※ 総数には、[ ]印で示したと殺性変化等の件数は計上されていません。

第 4 表 豚の主たる原因別一部廃棄処分の内訳

総 数		総数	上田	松本	長野			総数	上田	松本	長野
		220,893	41,328	94,949	84,616						
消化器系	口 腔 内 異 常	5		5		泌尿生殖器系	腎 炎	497	51	140	306
	胃 炎	322	1	63	258		膀胱炎・尿道炎	1,277	35	827	415
	小 腸 炎	1,938	389	1,322	227		子宮内膜炎	435	1	363	71
	腸 気 腫	103	33	17	53		乳 房 炎	41	1	28	12
	大 腸 炎	1,638	114	1,219	305	その他の疾病	451	98	221	132	
	[ 腸 う っ 血 ]	[5,589]	[784]	[854]	[3,951]	運動器系	筋・皮下膿瘍	2,370	225	1,112	1,033
	肝 膿 瘍	40	3	18	19		筋 炎	121	23	42	56
	肝 結 節	18,710	2,263	10,720	5,727		筋・腱断裂	41	5	28	8
	肝 包 膜 炎	7,190	1,961	3,425	1,804		関 節 炎	575	24	397	154
	肝 炎	3,372	448	1,363	1,561		骨 膿 瘍	90	14	24	52
	退 色 肝	12,312	1,963	3,184	7,165		骨 折	251	9	208	34
	肝 う っ 血	939	311	275	353		脱 臼	26		24	2
	胆管炎・胆嚢炎	3			3		蹄 炎	7		6	1
	腹 膜 炎	1,925	306	652	967		その他の炎症	86	62	18	6
その他の炎症	21	1	19	1	その他の疾病		1			1	
その他の変性	3	1	2		神経系	その他の炎症					
その他の疾病	117	9	44	64	感覚器	その他の炎症	1			1	
循環器系	心 内 膜 炎	38	5	24	9	細菌病	ヘルニア	1,302	42	846	414
	心 内 膜 異 常	1,058	91	914	53		奇 形	703	176	287	240
	心 外 膜 炎	6,183	1,279	2,290	2,614	非定型抗酸菌症	非定型抗酸菌症	890	153	178	559
	心 筋 炎	71	2	64	5	寄生虫病	原 虫 病				
	心 筋 異 常	12	7	5			吸 虫 症				
	脾 炎	32	4	17	11		線 虫 症	1,011		1,009	2
	動 静 脈 炎						囊 虫 症				
	リンパ節炎	1,184	505	480	199	その他の条虫症					
	その他の変性	3	2		1	腫瘍	腫 瘍	10	1	4	5
	その他の疾病	32		21	11	外傷	外 傷	1,605	985	527	93
呼吸器系	鼻 炎	3			3	水腫	水 腫	32	19	11	2
	M P S	88,526	18,671	38,986	30,869	その他	尾 咬 傷	299	41	20	238
	肺 膿 瘍	1,225	179	738	308		黄 疸	1		1	
	肺 炎	3,415	285	1,981	1,149		色 素 沈 着 症	8	2	6	
	胸 膜 肺 炎	2,718	501	1,092	1,125		中 毒				
	肺 気 腫	7	4	3			難 産				
	胸 膜 炎	54,467	10,006	19,037	25,424		起 立 不 能 症	318	4	103	211
	横 隔 膜 炎	27	2	22	3		熱・日射病	2			2
	その他の炎症						その他の炎症				
							その他の疾病	803	11	517	275

※ 総数には、[ ]印で示したと殺性変化等の件数は計上されていません。

第 5 表 精密検査実施数（畜種・検査項目・疾病・検査所別）

平成27年度  
全 県

単位：頭数

(1) 検査項目別

		検査頭数	のべ検査頭数	血液一般検査 (レビーゲル検査を含む)	細菌検査	理化学検査	病理検査	その他の検査
総数		1,205	1,423	714	481	185	35	8
畜種別	牛	740	949	682	97	142	20	8
	とく	7	7	6	1			
	馬	4	6	4		2		
	豚	453	460	21	383	41	15	
	めん羊	1	1	1				
	山羊	—	—					
検査所別	上田	163	198	114	55	24	5	—
	松本	862	1,003	500	348	119	28	8
	長野	180	222	100	78	42	2	—

血液一般検査：レビーゲル、Ht、TP、血球計数などの一般的な検査

細菌検査：敗血症、膿毒症、豚丹毒などの細菌検査

理化学検査：尿毒症（BUN）、黄疸（T-Bil）などの測定

病理検査：腫瘍、水腫などの病理組織検査

平成27年度  
全 県  
単位：件

(2) 疾 病 別

	総 数	細菌学的検査				理化学的検査			病理・寄生虫・ウイルス検査			
		敗 血 症	膿 毒 症	豚 丹 毒	そ の 他	黄 疸	尿 毒 症	そ の 他	腫 瘍	白 血 病	トラ キズ ソマ プ病	そ の 他
総 数	740 (237)	174 (79)	141 (65)	193 (63)	— (—)	73 (2)	124 (9)	— (—)	20 (7)	12 (12)	— (—)	3 (—)
牛	271 (63)	71 (31)	26 (14)			71 (2)	83 (3)		7 (1)	12 (12)		1 (—)
とく 馬	1 (—) 2 (—)	1 (—)						2 (—)				
豚	466 (174)	102 (48)	115 (51)	193 (63)			41 (6)		13 (6)			2 (—)
めん羊	— (—)											
山 羊	— (—)											
上 田	98 (19)	27 (3)	25 (10)	9 (—)	— (—)	11 (—)	21 (3)	— (—)	— (—)	3 (3)	— (—)	2 (—)
松 本	520 (171)	97 (44)	95 (42)	177 (63)	— (—)	54 (2)	69 (4)	— (—)	19 (7)	9 (9)	— (—)	— (—)
長 野	122 (47)	50 (32)	21 (13)	7 (—)	— (—)	8 (—)	34 (2)	— (—)	1 (—)	— (—)	— (—)	1 (—)

( )の数字は禁止又は廃棄した頭数(内書)

第 6 表 食品衛生法による収去検査結果 (畜種・検査項目・検査所別)

		総 数	乳牛 繁殖	乳牛 肥育	肉牛 繁殖	肉牛 肥育	とく	馬	豚 繁殖	豚 肥育	めん羊	山羊	食鳥
病 畜	検査頭数	1,166	604	3	21	90	6	4	56	381	1	—	—
	検体数	簡 易	1,189	620	3	24	90	6	4	56	385	1	
		定性・定量	8	6		2							
	抗菌性物質	腎	3	3									
陽性数		—											
筋 肉 そ の 他		—											
モ ニ タ リ ン グ	検査頭数	990	19	6	4	81	—	—	232	648	—	—	—
	検体数	簡 易	988	19	5	4	77			234	649		
		定性・定量	11		1		4			1	5		
	抗菌性物質	腎	1							1			
		陽性数	—										
		筋 肉 そ の 他	—										
その他	検査頭数	10	—	—	—	5	—	—	—	5	—	—	—
	陽 性 数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
検査頭数合計		2,166	623	9	25	176	6	4	288	1,034	1	—	—
処 分 頭 数	ペニシリン系	—											
	テトラサイクリン系	—											
	マクロライド系	—											
	アミノグリコシド系	—											
	他の抗生物質	—											
	サルファ剤	—											
	他の合成抗菌剤	—											
	その他	—											
そ の 他	—												
合 計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
検査頭数	上 田	403	83	8	13	52	—	—	17	230	—	—	—
	松 本	1,177	460	1	9	62	6	4	141	493	1	—	—
	長 野	586	80	—	3	62	—	—	130	311	—	—	—
2 6 年 度	検査頭数	2,088	613	2	23	162	2	2	283	1,000	1	—	—
	処 分 頭 数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	※1 全部廃棄頭数※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※1：飯田食肉衛生検査所分を含む

※2：処分頭数の内書

第 7 表 切迫と畜検査頭数 (畜種・原因・検査所別)

平成27年度  
全 県  
単位：頭

	総数	牛		とく	馬		豚	めん羊		山 羊		平 成 26年度 ※1	平 成 25年度 ※1
		肉用	乳用		1才 以上	1才 未満		1才 以上	1才 未満				
総 数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不慮の災害による負傷	—												
不慮の災害で救うこと のできない状態	—												
難 産	—												
産 褥 麻 痺	—												
急 性 鼓 脹 症	—												
上 田	—												
松 本	—												
長 野	—												
平 成 26 年 度 ※ 1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平 成 25 年 度 ※ 1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 1 飯田食肉衛生検査所分を含む

※ 2 平成5年以降、切迫と殺なし



第 8 表 時間外と畜検査頭数（畜種・月・検査所別）

平成27年度  
全 県  
単位：頭

	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成26年度※	平成25年度※
総 数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (-)
牛	肉用	- (-)													1 (-)
	乳用	- (-)													
と く	- (-)														
馬	- (-)														1 (-)
豚	- (-)														
めん羊	- (-)														1 (-)
山 羊	- (-)														
上 田	- (-)														
松 本	- (-)														3 (-)
長 野	- (-)														
平成26年度※	- (-)														
平成25年度※	3 (-)						1 (-)				2 (-)				

( )内の数字は切迫と畜頭数（内書）  
※飯田食肉衛生検査所分を含む

第 9 表 時間外と畜検査頭数（検査時間帯・曜日・検査所別）

平成27年度  
全 県  
単位：頭

	総数	0～8時	8～12時	12～17時	17～20時	20～22時	22～24時	平成26年度※	平成25年度※
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3
平 日	-								
土日休祭日	-								3
上 田	-								
松 本	-								3
長 野	-								
平成26年度※	-								
平成25年度※	3		2		1				

※飯田食肉衛生検査所分を含む

平成27年度

全 県

単位：頭

第 10 表 伝達性海綿状脳症検査結果

		総数	牛		めん羊			山羊			
			生後48ヶ月齢超	生後48ヶ月齢以下	生後12ヶ月齢以上	生後12ヶ月齢未満	生後12ヶ月齢以上	生後12ヶ月齢未満			
スクリーニング検査	総数	1,903	1,675	1,675 (－)	－ (－)	220	220 (－)	－ (－)	8	8 (－)	－ (－)
	陰性数	1,903	1,675	1,675 (－)	－	220	220 (－)	－	8	8 (－)	－
	陽性数	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (－)	－
確定診断 陽性数		－	－	－	－	－	－	－	－	－ (－)	－
上 田		374	364	364 (－)	－	8	8 (－)	－	2	2 (－)	－
松 本		1,421	1,220	1,220 (－)	－	197	197 (－)	－	4	4 (－)	－
長 野		108	91	91 (－)	－	15	15 (－)	－	2	2 (－)	－

括弧書きは、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経症状が疑われたもの及び全身症状を呈するもの（内書）

第 11 表 動物由来感染症実態調査結果（検査項目・検体別）

検査所		上 田		松 本		長 野		合 計		陽性の内容		
検査項目		検体数	陽性数	検体数	陽性数	検体数	陽性数	検体数	陽性数			
腸管出血性大腸菌※	牛	枝肉	259	—	618	—	204	1	1,081	1	026(VT1) (1)	
		肝臓	44	—			63	—	107	—		
		腸内容物	130	1					130	1		混3凝集(VT2) (1)
		糞便										
		体表	96	1					96	1		0157(VT1) (1)
	馬	枝肉										
		糞便										
		体表										
	めん羊	枝肉										
		糞便										
		体表										
	豚	枝肉										
		糞便										
		体表										
	食鳥	と体										
		腸内容物										
	環境	と畜場内										
		ハエ										
		食鳥処理場内										
	カンピロバクター	牛	腸内容物	11	—					11	—	
胆汁			29	—			26	1	55	1	<i>C. jejuni</i> (1)	
食鳥		と体	6	—			4	2	10	2	<i>C. jejuni</i> (2)	
		肝臓・腸内容物										
環境		食鳥処理場内	5	—			6	2	11	2	<i>C. jejuni</i> (1) <i>C. coli</i> (1)	
サルモネラ属菌	牛	枝肉	34	—	96	—	46	—	176	—		
		肝臓										
		腸内容物	24	—					24	—		
	馬	枝肉										
		肝臓										
	豚	枝肉	16	—	140	—	112	—	268	—		
		腸内容物	78	5					78	5	<i>Salmonella</i> spp. 04群 (5)	
	食鳥	と体	6	—			4	—	10	—		
		肝臓・腸内容物										
	環境	と畜場内	10	—					10	—		
食鳥処理場内		5	—			6	—	11	—			
黄色ブドウ球菌	食鳥	と体	6	—			4	—	10	—		
		肝臓・腸内容物										
	環境	食鳥処理場内	5	—					5	—		
糞便系大腸菌群	牛	枝肉	48	6	40	1	6	—	94	7		
		肝臓										
	馬	枝肉										
		肝臓										
	環境	と畜場内										
合 計		812	13	894	1	481	6	2,187	20			

※：腸管出血性大腸菌については、0157、026、0111を検査。検体数は、延べ検体数。

## Ⅱ 食肉衛生検査所別統計

# 1 上田食肉衛生検査所

第 1 表 と畜検査頭数（畜種・月・と畜場別）

単位：頭

	区分	総数	牛		とく	馬		豚	めん羊		山羊		
			乳用	肉用		1才以上	1才未満		1才以上	1才未満	1才以上	1才未満	
総数	佐久	26,194	3,102	660	2,442	3	—	—	23,045	8	9	2	25
4月	佐久	2,363	277	56	221				2,085		1		
5月	佐久	1,964	248	53	195				1,707			1	8
6月	佐久	2,316	288	53	235				2,021	1			6
7月	佐久	2,135	314	77	237	1			1,814		2		4
8月	佐久	2,035	235	46	189				1,800				
9月	佐久	2,190	264	75	189	1			1,918	4		1	2
10月	佐久	2,146	238	55	183				1,906		1		1
11月	佐久	2,264	272	62	210				1,991				1
12月	佐久	2,184	314	54	260				1,864	2	2		2
1月	佐久	2,059	200	36	164				1,857		2		
2月	佐久	2,221	228	47	181				1,991		1		1
3月	佐久	2,317	224	46	178	1			2,091	1			
平成26年度	佐久	19,885	3,133	569	2,564	3	—	—	16,718	7	3	7	14
平成25年度	佐久	23,226	2,844	495	2,349	4	1	—	20,348	1	—	4	24

第 2 表 獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄した件数（畜種・原因・処分方法別）

上田食肉衛生検査所

単位：件

	実 頭 数	総 数	炭 疽	豚 じん 麻疹 型	丹 関 節 炎 型	毒 敗 血 症 型	そ の 他 の 細 菌 病	ト キ ソ プ ラ ズ マ 病	そ の 他 の 原 虫 病	ジ ス ト マ 病	そ の 他 の 寄 生 虫 病	膿 毒 症	敗 血 症	尿 毒 症	黄 疸	水 腫	腫 瘍	白 血 病	炎 症 又 は 汚 染	産 物 に よ る 炎 症	変 性 又 は 萎 縮	そ の 他
総 数	26,193	30,113	-	-	-	-	-	-	-	4	2	10	3	3	1	52	1	3	24,219	2,706	3,109	
合 計	正 常	1,702																				
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	19	19	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3	3	-	-	-	3	-	-	-	
	一部廃棄	24,472	30,094	-	-	-	-	-	-	4	2	-	-	-	1	52	1	-	24,219	2,706	3,109	
牛	正 常	212																				
	禁 止	-	-																			
	全部廃棄	10	10									3	1	3				3				
	一部廃棄	2,879	4,889							4	2				1	33			2,725	588	1,536	
と く	正 常	2																				
	禁 止	-	-																			
	全部廃棄	-	-																			
	一部廃棄	1	1																	1		
馬	正 常	-	-																			
	禁 止	-	-																			
	全部廃棄	-	-																			
	一部廃棄	-	-																			
豚	正 常	1,454																				
	禁 止	-	-																			
	全部廃棄	9	9									7	2									
	一部廃棄	21,582	25,194													19	1		21,485	2,116	1,573	
め ん 羊	正 常	11																				
	禁 止	-	-																			
	全部廃棄	-	-																			
	一部廃棄	6	6																	4	2	
山 羊	正 常	23																				
	禁 止	-	-																			
	全部廃棄	-	-																			
	一部廃棄	4	4																		4	
26 年 度	正 常	2,042																				
	禁 止	-	-																			
	全部廃棄	37	37			5	2					13	7	1	1	1	2	5				
	一部廃棄	17,806	19,652							1	5	1			1	39	6		17,480	227	1,892	
25 年 度	正 常	3,320																				
	禁 止	-	-																			
	全部廃棄	27	27									10	12	4				1				
	一部廃棄	19,879	21,510				1					6				22	6		19,607	329	1,539	

第 3 表 牛の主たる原因別一部廃棄処分の内訳

総 数		9,668			
消化器系	口 腔 内 異 常	4	泌尿生殖器系	腎 炎	22
	胃 炎	564		膀胱炎・尿道炎	403
	胃 潰 瘍	821		尿 石 症	643
	第1胃パラケラトージス	371		子 宮 内 膜 炎	28
	鼓 脹 症		運動器系	乳 房 炎	93
	食 滯			そ の 他 の 疾 病	4
	胃 拡 張	2		筋・皮下膿瘍	25
	小 腸 炎	532		筋 炎	125
	大 腸 炎	313		筋・腱断裂	12
	[ 腸 う っ 血 ]	[4]		関 節 炎	57
	肝 膿 瘍	96		骨 膿 瘍	
	鋸 屑 肝	265		骨 折	18
	肝 包 膜 炎	932		脱 臼	13
	肝 炎	370		蹄 炎	5
	肝 富 脈 斑	117		そ の 他 の 炎 症	5
	退 色 肝	543		そ の 他 の 疾 病	1
	肝 う っ 血	152	神経系	そ の 他 の 炎 症	
	胆 管 炎・胆 嚢 炎	18	感覚器	そ の 他 の 炎 症	1
	腹 膜 炎	7	奇 形	へ ル ニ ア 奇 形	2
	そ の 他 の 炎 症	1	細菌病	放 線 菌 病	
そ の 他 の 変 性	2	寄生虫病	そ の 他 の 細 菌 病		
そ の 他 の 疾 病	2		原 虫 病		
循環器系	心 内 膜 炎		1	肝 蛭 症	2
	物 質 沈 着		1	そ の 他 の 吸 虫 症	3
	心 内 膜 異 常	66	線 虫 症	2	
	心 外 膜 炎	43	無 鉤 嚢 虫 症		
	心 筋 炎		そ の 他 の 条 虫 症		
	心 筋 異 常	2	腫瘍	腫 瘍	2
	脾 炎	1	外傷	外 傷	89
	動 静 脈 炎	7	水腫	水 腫	40
	リ ン パ 節 炎	13	その他	脂 肪 壊 死	707
	そ の 他 の 変 性	1		黄 疸 症	1
呼吸器系	肺 膿 瘍	10		色 素 沈 着 症	9
	肺 炎	329		中 難 産 症	
	水 腫	1	起 立 不 能 症	34	
	肺 気 腫	338	熱 ・ 日 射 病		
	胸 膜 炎	1,331	そ の 他 の 炎 症		
	横 隔 膜 炎	62	そ の 他 の 疾 病	4	
そ の 他 の 炎 症					

※ 総数には、[ ]印で示したと殺性変化等の件数は計上されていません。



第 4 表 豚の主たる原因別一部廃棄処分の内訳

上田食肉衛生検査所

単位：件

総 数		41,328				
消化器系	口 腔 内 異 常		泌尿生殖器系	腎 炎	51	
	胃 炎	1		膀 胱 炎・尿 道 炎	35	
	小 腸 炎	389		子 宮 内 膜 炎	1	
	腸 気 腫	33		乳 房 炎	1	
	大 腸 炎	114		そ の 他 の 疾 病	98	
	[ 腸 う っ 血 ]	[784]		運動器系	筋・皮 下 膿 瘍	225
	肝 膿 瘍	3			筋 炎	23
	肝 結 節	2,263			筋 ・ 腱 断 裂	5
	肝 包 膜 炎	1,961			関 節 炎	24
	肝 炎	448			骨 膿 瘍	14
	退 色 肝	1,963			骨 折	9
	肝 う っ 血	311			脱 臼	
	胆 管 炎・胆 嚢 炎				蹄 炎	
	腹 膜 炎	306			そ の 他 の 炎 症	62
	そ の 他 の 炎 症	1			そ の 他 の 疾 病	
	そ の 他 の 変 性	1		神 經 系	そ の 他 の 炎 症	
そ の 他 の 疾 病	9	感 覚 器	そ の 他 の 炎 症			
循環器系	心 内 膜 炎	5	奇 形	へ ル ニ ア	42	
	心 内 膜 異 常	91		奇 形	176	
	心 外 膜 炎	1,279	細 菌 病	放 線 菌 病		
	心 筋 炎	2	非 定 型 抗 酸 菌 症	そ の 他 の 細 菌 病		
	心 筋 異 常	7	寄 生 虫 病	非 定 型 抗 酸 菌 症	153	
	脾 炎	4		原 虫 病		
	動 静 脈 炎			吸 虫 症		
	リンパ節炎	505		線 虫 症		
	そ の 他 の 変 性	2	腫 瘍	囊 虫 症		
	そ の 他 の 疾 病		外 傷	そ の 他 の 条 虫 症		
呼吸器系	鼻 炎		水 腫	腫 瘍	1	
	M P S	18,671		外 傷	985	
	肺 膿 瘍	179	その他	水 腫	水 腫	19
	肺 炎	285		尾 咬 傷	41	
	胸 膜 肺 炎	501		黄 色 素 沈 着 症	2	
	肺 気 腫	4		中 毒 産 痘		
	胸 膜 炎	10,006		難 起 立 不 能 症	4	
	横 隔 膜 炎	2		熱 ・ 日 射 病		
そ の 他 の 炎 症		そ の 他 の 炎 症				
		そ の 他 の 疾 病		11		

※ 総数には、[ ]印で示したと殺性変化等の件数は計上されていません。

第 5 表 精密検査実施数（畜種・検査項目・疾病別）

平成27年度  
上田食肉衛生検査所

(1) 検査項目別

単位：頭数（環境他：件数）

		検査頭数	のべ検査頭数	血液一般検査 (レビージェル検査を含む)	細菌検査	理化学検査	病理検査	その他の検査
と畜場法に基づく検査	牛	121	155	114	15	22	4	
	とく馬	—	—					
	豚	42	43		40	2	1	
	めん羊	—	—					
	山羊	—	—					
	小計	163	198	114	55	24	5	—
調査研究	牛	195	195		152	8	3	32
	とく馬	—	—					
	豚	157	157		147	1	9	
	めん羊	—	—					
	山羊	—	—					
	その他	18	18		18			
小計	370	370	—	317	9	12	32	
環境	/	137		41	96			
合計	533	705	114	413	129	17	32	

(2) 疾病別

	総 数	細菌学的検査				理化学的検査			病理・寄生虫・ウイルス検査			
		敗 血 症	膿 毒 症	豚 丹 毒	そ の 他	黄 疸	尿 毒 症	そ の 他	腫 瘍	白 血 病	トラ キズ ソマ プ病	そ の 他
総数	98 (19)	27 (3)	25 (10)	9 (－)	－ (－)	11 (－)	21 (3)	－ (－)	－ (－)	3 (3)	－ (－)	2 (－)
牛	49 (10)	10 (1)	5 (3)			11 (－)	19 (3)			3 (3)		1 (－)
とく	－ (－)											
馬	－ (－)											
豚	49 (9)	17 (2)	20 (7)	9 (－)			2 (－)					1 (－)
めん羊	－ (－)											
山羊	－ (－)											

( )の数字は禁止又は廃棄した頭数(内書)

第 6 表 食品衛生法による収去検査件数 (畜種・検査項目別)

平成27年度  
上田食肉衛生検査所  
単位：件

			総 数	乳牛 繁殖	乳牛 肥育	肉牛 繁殖	肉牛 肥育	とく	馬	豚 繁殖	豚 肥育	めん羊	山羊	食鳥
病 菌 性 物 質	抗 検 査 頭 数		178	79	2	10	31			3	53			
	検体数	簡 易	187	85	2	13	31			3	53			
		定性・定量	6	4		2								
	畜 質	腎	1	1										
陽性数		筋 肉 そ の 他	— —											
モ ニ タ リ ン グ	抗 検 査 頭 数		215	4	6	3	16			14	172			
	検体数	簡 易	205	4	5	3	12			14	167			
		定性・定量	10		1		4				5			
	畜 質	腎	—											
陽性数		筋 肉 そ の 他	— —											
グ	検 査 頭 数		10				5				5			
	そ の 他 陽 性 数		—											
検 査 頭 数 合 計			403	83	8	13	52	—	—	17	230	—	—	—
処 分 性 物 質 頭 数	抗 菌 性 物 質	ペニシリン系	—											
		テトラサイクリン系	—											
		マクロライド系	—											
		アミノグリコシド系	—											
		他の抗生物質	—											
		サルファ剤	—											
		他の合成抗菌剤	—											
	その他	—												
そ の 他		—												
合 計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
26 年 度	検 査 頭 数		325	83	2	3	52			12	173			
	処 分 頭 数		—											
	全 部 廃 棄 頭 数 <sup>※</sup>		—											

※：処分頭数の内書

第 7 表 切迫と畜検査頭数 (畜種・原因別)

単位：頭

	総数	牛		とく	馬		豚	めん羊		山 羊		平成 26年度	平成 25年度
		肉用	乳用		1才 以上	1才 未満		1才 以上	1才 未満	1才 以上	1才 未満		
総 数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不慮の災害による負傷	—												
不慮の災害で救うこと のできない状態	—												
難 産	—												
産 褥 麻 痺	—												
急 性 鼓 脹 症	—												
平成 26 年 度	—												
平成 25 年 度	—												

第 8 表 時間外と畜検査頭数 (畜種・月別)

平成27年度  
上田食肉衛生検査所  
単位：頭

	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成26年度	平成25年度
総数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
牛	肉用	- (-)													
	乳用	- (-)													
とく	- (-)														
馬	- (-)														
豚	- (-)														
めん羊	- (-)														
山羊	- (-)														
平成26年度	- (-)														
平成25年度	- (-)														

( )内の数字は切迫と畜頭数 (内書)

第 9 表 時間外と畜検査頭数 (検査時間帯・曜日別)

平成27年度  
上田食肉衛生検査所  
単位：頭

	総数	0~8時	8~12時	12~17時	17~20時	20~22時	22~24時	平成26年度	平成25年度
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平日	-								
土日休祭日	-								
平成26年度	-								
平成25年度	-								

平成27年度

上田食肉衛生検査所

単位：頭

第 10 表 伝達性海綿状脳症検査結果

		総数	牛		めん羊		山羊				
			生後48ヶ月齢超	生後48ヶ月齢以下	生後12ヶ月齢以上	生後12ヶ月齢未満	生後12ヶ月齢以上	生後12ヶ月齢未満			
スクリーニング検査	総数	374	364	364 (—)	— (—)	8	8 (—)	— (—)	2	2 (—)	— (—)
	陰性数	374	364	364 (—)	—	8	8 (—)	—	2	2 (—)	—
	陽性数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
確定診断	陽性数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

括弧書きは、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経症状が疑われたもの及び全身症状を呈するもの（内書）

第 11 表 動物由来感染症実態調査結果（検査項目・検体別）

検査項目		検体数	陽性数	陽性の内容	
腸管出血性大腸菌※	牛	枝肉	259	—	
		肝臓	44	—	
		腸内容物	130	1	混3凝集 (VT2) (1)
		糞便			
		体表	96	1	0157 (VT1) (1)
	馬	枝肉			
		糞便			
		体表			
	綿羊	枝肉			
		糞便			
		体表			
	豚	枝肉			
		糞便			
		体表			
	食鳥	と体			
		腸内容物			
	環境	と畜場内			
ハエ					
食鳥処理場内					
カンピロバクター	牛	腸内容物	11	—	
		胆汁	29	—	
	食鳥	と体	6	—	
		肝臓・腸内容物			
環境	食鳥処理場内	5	—		
サルモネラ属菌	牛	枝肉	34	—	
		肝臓			
		腸内容物	24	—	
	馬	枝肉			
		肝臓			
	豚	枝肉	16	—	
		腸内容物	78	5	<i>Salmonella</i> spp. 04群 (5)
	食鳥	と体	6	—	
		肝臓・腸内容物			
環境	と畜場内	10	—		
	食鳥処理場内	5	—		
黄色ブドウ球菌	食鳥	と体	6	—	
		肝臓・腸内容物			
	環境	食鳥処理場内	5	—	
糞便系大腸菌群	牛	枝肉	48	6	
		肝臓			
	馬	枝肉			
		肝臓			
環境	と畜場内				
合 計		812	13		

※：腸管出血性大腸菌については、0157、026、0111を検査。検体数は、延べ検体数。



## 2 松本食肉衛生検査所

第 1 表 と畜検査頭数（畜種・月・と畜場別）

単位：頭

	区分	総数	牛		とく	馬		豚	めん羊		山羊		
			乳用	肉用		1才以上	1才未満		1才以上	1才未満	1才以上	1才未満	
総数	松本畜試	73,195	4,189	1,410	2,779	11	26	0	68,729	197	25	4	14
	合計	73,195	4,189	1,410	2,779	11	26	0	68,729	197	25	4	14
4月	松本畜試	6,295	372	131	241		5		5,880	34	4		
	小計	6,295	372	131	241		5		5,880	34	4		
5月	松本畜試	5,309	301	93	208	1	1		4,980	19	7		
	小計	5,309	301	93	208	1	1		4,980	19	7		
6月	松本畜試	5,763	360	119	241	2			5,390	11			
	小計	5,763	360	119	241	2			5,390	11			
7月	松本畜試	6,343	455	144	311	1	3		5,863	21			
	小計	6,343	455	144	311	1	3		5,863	21			
8月	松本畜試	5,424	299	115	184	1	2		5,105	12		2	3
	小計	5,424	299	115	184	1	2		5,105	12		2	3
9月	松本畜試	6,437	341	128	213	1	2		6,076	17			
	小計	6,437	341	128	213	1	2		6,076	17			
10月	松本畜試	6,498	355	131	224	1	2		6,111	22			7
	小計	6,498	355	131	224	1	2		6,111	22			7
11月	松本畜試	6,577	408	138	270				6,149	16			4
	小計	6,577	408	138	270				6,149	16			4
12月	松本畜試	6,919	409	97	312	1	8		6,493	8			
	小計	6,919	409	97	312	1	8		6,493	8			
1月	松本畜試	5,719	276	107	169	1	1		5,433	8			
	小計	5,719	276	107	169	1	1		5,433	8			
2月	松本畜試	5,724	287	102	185	1			5,426	6	4		
	小計	5,724	287	102	185	1			5,426	6	4		
3月	松本畜試	6,187	326	105	221	1	2		5,823	23	10	2	
	小計	6,187	326	105	221	1	2		5,823	23	10	2	
平成26年度	松本畜試	38,927	4,467	1,246	3,221	6	18	1	34,230	196	3		6
	小計	38,927	4,467	1,246	3,221	6	18	1	34,230	196	3		6
平成25年度	松本畜試	37,973	4,652	1,251	3,401	6	29	1	33,077	206		1	1
	小計	37,975	4,652	1,251	3,401	6	29	1	33,079	206		1	1

第 2 表 獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄した件数（畜種・原因・処分方法別）

松本食肉衛生検査所

単位：件

	実頭数	総数	炭疽	豚じん麻疹型	丹節炎症型	毒敗血症型	その他の細菌病	トキソプラズマ病	その他の原虫病	ジストマ病	その他の寄生虫病	膿毒症	敗血症	尿毒症	黄疸	水腫	腫瘍	白血病	炎症物又は汚染	産物による炎症	変性又は萎縮	その他
総数	73,195	66,185	—	4	55	4	3	—	—	9	1,015	43	44	4	10	123	236	9	54,957	3,928	5,741	
合計	正常	16,039																				
	禁止	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—
	全部廃棄	172	172	—	4	55	4	—	—	—	—	42	44	4	2	—	7	9	—	—	1	—
	一部廃棄	56,981	66,010	—	—	—	—	3	—	—	9	1,015	—	—	—	6	123	229	—	54,957	3,927	5,741
牛	正常	5																				
	禁止	2	2																			
	全部廃棄	47	47									10	24		2		1	9			1	
	一部廃棄	4,135	7,086				3			9	2				5	110	223		4,127	483	2,124	
とく	正常	—																				
	禁止	—	—																			
	全部廃棄	—	—																			
一部廃棄	11	21															1		11	3	6	
馬	正常	2																				
	禁止	—	—																			
	全部廃棄	—	—																			
一部廃棄	24	31								4					1			23	1	2		
豚	正常	15,832																				
	禁止	1	1									1										
	全部廃棄	125	125	4	55	4						32	20	4				6				
一部廃棄	52,771	58,828								1,009					1	11	4		50,760	3,438	3,605	
めん羊	正常	186																				
	禁止	—	—																			
	全部廃棄	—	—																			
一部廃棄	36	40														1	1		33	2	3	
山羊	正常	14																				
	禁止	—	—																			
	全部廃棄	—	—																			
一部廃棄	4	4																	3		1	
26年度※	正常	3,789																				
	禁止	1	1									1										
	全部廃棄	66	66	7	9	3						14	25	4		2	1		1			
一部廃棄	35,069	42,663				3			7	1,031				3	146	200		34,720	3,310	3,243		
25年度※	正常	4,399																				
	禁止	4	4	1								3										
	全部廃棄	64	64	3	14	2						17	15	4	1			6	2			
一部廃棄	33,508	40,389				3			5	113				1	134	219		33,097	3,934	2,883		

第 3 表 牛の主たる原因別一部廃棄処分の内訳

総 数		23,092			
消化器系	口 腔 内 異 常	58	泌 尿 生 殖 器 系	腎 炎	256
	胃 炎	3,960		膀 胱 炎 ・ 尿 道 炎	431
	胃 潰 瘍	424		尿 石 症	319
	第1胃パラケラトージス	1,112		子 宮 内 膜 炎	133
	鼓 脹 症			乳 房 炎	338
	食 滯	83	運 動 器 系	そ の 他 の 疾 病	63
	胃 拡 張	19		筋 ・ 皮 下 膿 瘍	76
	小 腸 炎	2,269		筋 炎	215
	大 腸 炎	2,804		筋 ・ 腱 断 裂	45
	[ 腸 う っ 血 ]	[31]		関 節 炎	313
	肝 膿 瘍	163		骨 膿 瘍	4
	鋸 屑 肝	357		骨 折	26
	肝 包 膜 炎	1,137		脱 臼	69
	肝 炎	1,388		蹄 炎	9
	肝 富 脈 斑	361		そ の 他 の 炎 症	4
	退 色 肝	377	神 經 系	そ の 他 の 炎 症	
	肝 う っ 血	16	感 覚 器	そ の 他 の 炎 症	3
	胆 管 炎 ・ 胆 嚢 炎	56	奇 形	へ ル ニ ア 奇 形	1 128
	腹 膜 炎	76	細 菌 病	放 線 菌 病 そ の 他 の 細 菌 病	3
	そ の 他 の 炎 症	3	寄 生 虫 病	原 虫 病	
そ の 他 の 疾 病	8	肝 蛭 症		2	
循環器系	心 内 膜 炎	24		そ の 他 の 吸 虫 症	7
	物 質 沈 着	2		線 虫 症	
	心 内 膜 異 常	278		無 鉤 嚢 虫 症	
	心 外 膜 炎	574	そ の 他 の 条 虫 症	2	
	心 筋 炎	227	腫 瘍	腫 瘍	209
	心 筋 異 常	4	外 傷	外 傷	279
	脾 炎	6	水 腫	水 腫	106
	動 静 脈 炎	1	そ の 他	脂 肪 壊 死	447
	リ ン パ 節 炎	32		黄 疸 症	5
	そ の 他 の 変 性			色 素 沈 着 症	73
呼吸器系	肺 膿 瘍	41		中 難 産 症	5
	肺 炎	329		起 立 不 能 症	75
	水 腫	2	熱 ・ 日 射 病		
	肺 気 腫	652	そ の 他 の 炎 症	1	
	胸 膜 炎	2,485	そ の 他 の 疾 病		
	横 隔 膜 炎	117			

※ 総数には、[ ]印で示したと殺性変化等の件数は計上されていません。

第 4 表 豚の主たる原因別一部廃棄処分の内訳

松本食肉衛生検査所

単位：件

総 数		94,949			
消化器系	口 腔 内 異 常	5	泌尿生殖器系	腎 炎	140
	胃 炎	63		膀 胱 炎・尿 道 炎	827
	小 腸 炎	1,322		子 宮 内 膜 炎	363
	腸 気 腫	17		乳 房 炎	28
	大 腸 炎	1,219	そ の 他 の 疾 病	221	
	[ 腸 う っ 血 ]	[854]	運動器系	筋・皮 下 膿 瘍	1,112
	肝 膿 瘍	18		筋 炎	42
	肝 結 節	10,720		筋 ・ 腱 断 裂	28
	肝 包 膜 炎	3,425		関 節 炎	397
	肝 炎	1,363		骨 膿 瘍	24
	退 色 肝	3,184		骨 折	208
	肝 う っ 血	275		脱 臼	24
	胆 管 炎・胆 嚢 炎			蹄 炎	6
	腹 膜 炎	652		そ の 他 の 炎 症	18
	そ の 他 の 炎 症	19		そ の 他 の 疾 病	
	そ の 他 の 変 性	2	神 經 系	そ の 他 の 炎 症	
	そ の 他 の 疾 病	44	感 覚 器	そ の 他 の 炎 症	
循環器系	心 内 膜 炎	24	奇 形	へ ル ニ ア	846
	心 内 膜 異 常	914		奇 形	287
	心 外 膜 炎	2,290	細菌病	放 線 菌 病	
	心 筋 炎	64	非定型抗酸菌症	そ の 他 の 細菌病	
	心 筋 異 常	5	寄生虫病	非 定 型 抗 酸 菌 症	178
	脾 炎	17		原 虫 病	
	動 静 脈 炎			吸 虫 症	
	リンパ節炎	480		線 虫 症	1,009
	そ の 他 の 変 性		囊 虫 症		
	そ の 他 の 疾 病	21	腫瘍	そ の 他 の 条 虫 症	
呼吸器系	鼻 炎		外傷	腫 瘍	4
	M P S	38,986	水腫	外 傷	527
	肺 膿 瘍	738	その他	水 腫	11
	肺 炎	1,981		尾 咬 傷	20
	胸 膜 肺 炎	1,092		黄 疸	1
	肺 気 腫	3		色 素 沈 着 症	6
	胸 膜 炎	19,037		中 毒	
	横 隔 膜 炎	22		難 産	
	そ の 他 の 炎 症			起 立 不 能 症	103
				熱 ・ 日 射 病	
		そ の 他 の 炎 症			
		そ の 他 の 疾 病	517		

※ 総数には、[ ]印で示したと殺性変化等の件数は計上されていません。

第 5 表 精密検査実施数（畜種・検査項目・疾病別）

平成27年度  
松本食肉衛生検査所

(1) 検査項目別

単位：頭数（環境他：件数）

		検査頭数	のべ検査頭数	血液一般検査 (レビージェル検査を含む)	細菌検査	理化学検査	病理検査	その他の検査
と畜場法に基づく検査	牛	522	656	477	72	84	15	8
	とく	6	6	5	1			
	馬	4	6	4		2		
	豚	329	334	13	275	33	13	
	めん羊	1	1	1				
	山 羊	—	—					
	小計	862	1,003	500	348	119	28	8
調 査 研 究	牛	175	175		133		18	24
	とく	—	—					
	馬	4	4				4	
	豚	144	144		122		22	
	めん羊	1	1				1	
	山 羊	—	—					
	その他	—	—					
	小計	324	324	—	255	—	45	24
環 境		／	16			16		
合 計		1,186	1,343	500	603	135	73	32

(2) 疾病別

	総 数	細菌学的検査				理化学的検査			病理・寄生虫・ウイルス検査			
		敗 血 症	膿 毒 症	豚 丹 毒	そ の 他	黄 疸	尿 毒 症	そ の 他	腫 瘍	白 血 病	トラ キズ ソマ プ病	そ の 他
総数	520 (171)	97 (44)	95 (42)	177 (63)	— (—)	54 (2)	69 (4)	— (—)	19 (7)	9 (9)	— (—)	— (—)
牛	175 (46)	52 (24)	20 (10)			52 (2)	36 (—)		6 (1)	9 (9)		
とく	1 (—)	1 (—)										
馬	2 (—)					2 (—)						
豚	342 (125)	44 (20)	75 (32)	177 (63)			33 (4)		13 (6)			
めん羊	— (—)											
山羊	— (—)											

( )の数字は禁止又は廃棄した頭数(内書)

第 6 表 食品衛生法による収去検査件数 (畜種・検査項目別)

			総数	乳牛 繁殖	乳牛 肥育	肉牛 繁殖	肉牛 肥育	とく	馬	豚 繁殖	豚 肥育	めん羊	山羊	食鳥
病 菌 性 物 質	抗検査頭数		817	449	1	9	43	6	4	35	269	1		
	検体数	簡易	831	459	1	9	43	6	4	35	273	1		
		定性・定量	2	2										
	畜質	腎	2	2										
陽性数		筋肉 その他	— —											
モ ニ タ リ ン グ	抗検査頭数		360	11			19			106	224			
	検体数	簡易	364	11			19			108	226			
		定性・定量	1							1				
	物 質	腎	1							1				
陽性数		筋肉 その他	— —											
グ	その他	検査頭数	—											
	陽性数		—											
検査頭数合計			1,177	460	1	9	62	6	4	141	493	1	—	—
処 分 性 物 質 頭 数	抗 菌 性 物 質	ペニシリン系	—											
		テトラサイクリン系	—											
		マクロライド系	—											
		アミノグリコシド系	—											
		他の抗生物質	—											
		サルファ剤	—											
		他の合成抗菌剤	—											
	その他	—												
その他		—												
合計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
26 年 度	検査頭数		706	327		14	38	1	2	96	228			
	処分頭数		—											
	全部廃棄頭数*		—											

※：処分頭数の内書



平成27年度

松本食肉衛生検査所

第 7 表 切迫と畜検査頭数 (畜種・原因別)

単位：頭

	総数	牛		とく	馬		豚	めん羊		山 羊		平成 26年度	平 成 26年度
		肉用	乳用		1才 以上	1才 未満		1才 以上	1才 未満	1才 以上	1才 未満		
総 数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不慮の災害による負傷	—												
不慮の災害で救うこと のできない状態	—												
難 産	—												
産 褥 麻 痺	—												
急 性 鼓 脹 症	—												
平 成 26 年 度	—												
平 成 25 年 度	—												

第 8 表 時間外と畜検査頭数（畜種・月別）

平成27年度  
松本食肉衛生検査所  
単位：頭

	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成26年度	平成25年度
総数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (-)
牛	肉用	- (-)													1 (-)
	乳用	- (-)													
とく	- (-)														
馬	- (-)														1 (-)
豚	- (-)														
めん羊	- (-)														1 (-)
山羊	- (-)														
平成26年度	- (-)														
平成25年度	3 (-)						1 (-)				2 (-)				

( )内の数字は切迫と畜頭数（内書）

第 9 表 時間外と畜検査頭数（検査時間帯・曜日別）

平成27年度  
松本食肉衛生検査所  
単位：頭

	総数	0~8時	8~12時	12~17時	17~20時	20~22時	22~24時	平成26年度	平成25年度
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	3
平日	-								
土日休祭日	-								3
平成26年度	-								
平成25年度	3		2		1				

第 10 表 伝達性海綿状脳症検査結果

		総数	牛		めん羊		山羊				
			生後48ヶ月齢超	生後48ヶ月齢以下	生後12ヶ月齢以上	生後12ヶ月齢未満	生後12ヶ月齢以上	生後12ヶ月齢未満			
スクリーニング検査	総数	1,421	1,220	1,220 (—)	— (—)	197	197 (—)	— (—)	4	4 (—)	— (—)
	陰性数	1,421	1,220	1,220 (—)	—	197	197 (—)	—	4	4 (—)	—
	陽性数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
確定診断	陽性数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

括弧書きは、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経症状が疑われたもの及び全身症状を呈するもの（内書）

第 11 表 動物由来感染症実態調査結果（検査項目・検体別）

検査項目		検体数	陽性数	陽性の内容	
腸管出血性大腸菌※	牛	枝肉	618	—	
		肝臓			
		腸内容物			
		糞便			
		体表			
	馬	枝肉			
		糞便			
		体表			
	綿羊	枝肉			
		糞便			
		体表			
	豚	枝肉			
		糞便			
		体表			
	食鳥	と体			
腸内容物					
環境	と畜場内				
	ハエ				
	食鳥処理場内				
カンピロバクター	牛	腸内容物			
		胆汁			
	食鳥	と体			
肝臓・腸内容物					
環境	食鳥処理場内				
サルモネラ属菌	牛	枝肉	96	—	
		肝臓			
		腸内容物			
	馬	枝肉			
		肝臓			
	豚	枝肉	140	—	
		腸内容物			
食鳥	と体				
	肝臓・腸内容物				
環境	と畜場内				
	食鳥処理場内				
黄色ブドウ球菌	食鳥	と体			
		肝臓・腸内容物			
環境	食鳥処理場内				
糞便系大腸菌群	牛	枝肉	40	1	
		肝臓			
	馬	枝肉			
		肝臓			
環境	と畜場内				
合 計			894	1	

※：腸管出血性大腸菌については、0157、026、0111を検査。検体数は、延べ検体数。

### 3 長野食肉衛生検査所

第 1 表 と畜検査頭数（畜種・月・と畜場別）

単位：頭

	区分	総数	牛		とく	馬		豚	めん羊		山羊		
			乳用	肉用		1才以上	1才未満		1才以上	1才未満	1才以上	1才未満	
総数	北信	53,513	1,526	112	1,414	1	17	—	51,950	15	2	2	—
4月	北信	4,588	120	7	113		2		4,460	6			
5月	北信	4,123	109	7	102		1		4,013				
6月	北信	4,162	108	10	98		1		4,051	2			
7月	北信	4,504	151	16	135		2		4,350	1			
8月	北信	3,862	135	13	122	1	1		3,722	3			
9月	北信	4,274	149	8	141		2		4,123				
10月	北信	4,543	109	7	102		1		4,432	1			
11月	北信	4,685	171	6	165		1		4,511		2		
12月	北信	5,280	157	9	148		2		5,119			2	
1月	北信	4,045	100	10	90		1		3,944				
2月	北信	4,560	92	9	83		1		4,467				
3月	北信	4,887	125	10	115		2		4,758	2			
平成26年度	北信	55,821	1,486	105	1,381		15		54,301	9	9	1	
平成25年度	北信	64,399	1,534	201	1,333		17		62,818	18	12		

第 2 表 獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄した件数（畜種・原因・処分方法別）

単位：件

	実 頭 数	総 数	炭 疽	豚 じん 麻疹 型	丹 関 節 炎 型	毒 敗 血 症 型	そ の 他 の 細 菌 病	ト キ ソ プ ラ ズ マ 病	そ の 他 の 原 虫 病	ジ ス ト マ 病	そ の 他 の 寄 生 虫 病	膿 毒 症	敗 血 症	尿 毒 症	黄 疸	水 腫	腫 瘍	白 血 病	炎 症 又 は 汚 染	産 物 に よ る 炎 症	変 性 又 は 萎 縮	そ の 他
総 数	53,513	55,401	-	-	-	-	1	-	-	1	22	26	34	2	1	10	7	-	45,613	7,586	2,098	
合 計	正 常	6,270	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	63	63	-	-	-	-	-	-	-	-	26	34	2	-	-	-	-	1	-	-	
	一部廃棄	47,180	55,338	-	-	-	1	-	-	1	22	-	-	-	1	10	7	-	45,612	7,586	2,098	
牛	正 常	84	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一部廃棄	1,435	2,191	-	-	-	1	-	-	1	18	-	-	-	1	8	2	-	1,369	91	700	
と く	正 常	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一部廃棄	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
馬	正 常	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一部廃棄	12	14	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	1	1	
豚	正 常	6,165	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	56	56	-	-	-	-	-	-	-	-	25	28	2	-	-	-	-	1	-	-	
	一部廃棄	45,729	53,128	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	5	-	44,229	7,494	1,396	
め ん 羊	正 常	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一部廃棄	2	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
山 羊	正 常	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一部廃棄	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
26 年 度	正 常	4,571	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	70	70	1	1	1	-	-	-	-	-	32	29	4	1	-	1	-	-	-	-	
	一部廃棄	51,180	57,229	-	-	-	3	-	-	2	16	-	-	-	-	11	5	-	50,211	4,900	2,081	
25 年 度	正 常	2,562	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	禁 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	全部廃棄	82	82	3	6	3	-	-	-	-	-	27	36	3	-	1	-	2	1	-	-	
	一部廃棄	61,755	68,235	-	-	-	3	-	-	5	40	-	-	-	1	22	4	-	61,165	4,408	2,587	

第 3 表 牛の主たる原因別一部廃棄処分の内訳

単位：件

総 数		4,206				
消化器系	口 腔 内 異 常		泌尿生殖器系	腎 炎	37	
	胃 炎	99		膀胱炎・尿道炎	180	
	胃 潰 瘍	270		尿 石 症	205	
	第1胃パラケラトージス	56		子 宮 内 膜 炎	9	
	鼓 脹 症	3		乳 房 炎	30	
	食 滯			そ の 他 の 疾 病	4	
	胃 拡 張			運動器系	筋・皮下膿瘍	8
	小 腸 炎	496			筋 炎	53
	大 腸 炎	375			筋・腱断裂	4
	[ 腸 う っ 血 ]	[45]			関 節 炎	67
	肝 膿 瘍	46			骨 膿 瘍	1
	鋸 屑 肝	234			骨 折	4
	肝 包 膜 炎	226			脱 臼	14
	肝 炎	114			蹄 炎	1
	肝 富 脈 斑	25			そ の 他 の 炎 症	1
	退 色 肝	82			そ の 他 の 疾 病	
	肝 う っ 血	6		神 經 系	そ の 他 の 炎 症	
	胆 管 炎・胆 嚢 炎	3		感 覚 器	そ の 他 の 炎 症	
	腹 膜 炎	14		奇 形	へ ル ニ ア 奇 形	2
	そ の 他 の 炎 症			細 菌 病	放 線 菌 病	1
そ の 他 の 変 性			そ の 他 の 細 菌 病			
そ の 他 の 疾 病		寄 生 虫 病	原 虫 病			
循環器系	心 内 膜 炎	2		肝 蛭 症	1	
	物 質 沈 着			そ の 他 の 吸 虫 症		
	心 内 膜 異 常	40		線 虫 症	2	
	心 外 膜 炎	17		無 鉤 嚢 虫 症		
	心 筋 炎	7	腫 瘍	腫 瘍	16	
	心 筋 異 常		外 傷	外 傷	2	
	脾 炎	1	水 腫	水 腫	41	
	動 静 脈 炎	9		脂 肪 壊 死	9	
	リ ン パ 節 炎	2		黄 疸 症	424	
	そ の 他 の 変 性	3		黄 色 素 沈 着 症	1	
呼吸器系	肺 膿 瘍	7	その他	中 毒 症	4	
	肺 炎	106		難 産 症	2	
	水 腫			起 立 不 能 症	26	
	肺 氣 腫	31		熱 ・ 日 射 病	1	
	胸 膜 炎	751		そ の 他 の 炎 症		
	横 隔 膜 炎	27		そ の 他 の 疾 病	4	
	そ の 他 の 炎 症					

※ 総数には、[ ]印で示したと殺性変化等の件数は計上されていません。



第 4 表 豚の主たる原因別一部廃棄処分の内訳

長野食肉衛生検査所

単位：件

総 数		84,616					
消化器系	口 腔 内 異 常			泌尿生殖器系	腎 炎	306	
	胃 炎	258			膀胱炎・尿道炎	415	
	小 腸 炎	227			子宮内膜炎	71	
	腸 気 腫	53			乳房炎	12	
	大 腸 炎	305		その他の疾病	132		
	[ 腸 う っ 血 ]	[3,951]		運動器系	筋・皮下膿瘍	1,033	
	肝 膿 瘍	19			筋 炎	56	
	肝 結 節	5,727			筋・腱断裂	8	
	肝 包 膜 炎	1,804			関節炎	154	
	肝 炎	1,561			骨 膿 瘍	52	
	退 色 肝	7,165			骨 折	34	
	肝 う っ 血	353			脱臼	2	
	胆 管 炎・胆 嚢 炎	3			蹄 炎	1	
	腹 膜 炎	967			その他の炎症	6	
	その他の炎症	1			その他の疾病	1	
	その他の変性				神経系	その他の炎症	
	その他の疾病	64			感覚器	その他の炎症	1
循環器系	心 内 膜 炎	9	細菌病	ヘルニア	414		
	心 内 膜 異 常	53		奇 形	240		
	心 外 膜 炎	2,614	非定型抗酸菌症	559			
	心 筋 炎	5	寄生虫病	原 虫 病			
	心 筋 異 常			吸 虫 症			
	脾 炎	11		線 虫 症	2		
	動 静 脈 炎			囊 虫 症			
	リンパ節炎	199	その他の条虫症				
	その他の変性	1	腫瘍	腫 瘍	5		
	その他の疾病	11	外傷	外 傷	93		
呼吸器系	鼻 炎	3	水腫	水 腫	2		
	M P S	30,869		その他	尾 咬 傷	238	
	肺 膿 瘍	308	黄 色 素 沈 着 症				
	肺 炎	1,149	中 毒 産 卵 症				
	胸 膜 肺 炎	1,125	起 立 不 能 症		211		
	肺 気 腫		熱 ・ 日 射 病		2		
	胸 膜 炎	25,424	その他の炎症				
	横 隔 膜 炎	3	その他の疾病		275		
その他の炎症							

※ 総数には、[ ]印で示したと殺性変化等の件数は計上されていません。

第 5 表 精密検査実施数（畜種・検査項目・疾病別）

平成27年度  
長野食肉衛生検査所

(1) 検査項目別

単位：頭数（環境他：件数）

		検査頭数	のべ検査頭数	血液一般検査 (レビール検査を含む)	細菌検査	理化学検査	病理検査	その他の検査
と畜場法に基づく検査	牛	97	138	91	10	36	1	
	とく馬	1	1	1				
	豚	82	83	8	68	6	1	
	めん羊		—					
	山羊		—					
	小計	180	222	100	78	42	2	—
調査研究	牛	68	69		45			24
	とく馬		—					
	豚	56	56		56			
	めん羊		—					
	山羊		—					
	その他	10	10		10			
小計	134	135	—	111	—	—	24	
環境	/	19		4	15			
合計	314	376	100	193	57	2	24	

(2) 疾病別

	総 数		細菌学的検査				理化学的検査			病理・寄生虫・ウイルス検査															
			敗 血 症	膿 毒 症	豚 丹 毒	そ の 他	黄 疸	尿 毒 症	そ の 他	腫 瘍	白 血 病	トラ キズ ソマ プ病	そ の 他												
総数	122	(47)	50	(32)	21	(13)	7	(-)	-	(-)	8	(-)	34	(2)	-	(-)	1	(-)	-	(-)	-	(-)	1	(-)	
牛	47	(7)	9	(6)	1	(1)					8	(-)	28	(-)			1	(-)							
とく	-	(-)																							
馬	-	(-)																							
豚	75	(40)	41	(26)	20	(12)	7	(-)					6	(2)										1	(-)
めん羊	-	(-)																							
山羊	-	(-)																							

( )の数字は禁止又は廃棄した頭数(内書)

第 6 表 食品衛生法による収去検査件数 (畜種・検査項目別)

平成27年度  
長野食肉衛生検査所  
単位：件

		総数	乳牛 繁殖	牛乳 肥育	肉牛 繁殖	牛乳 肥育	肉牛 肥育	とく	馬	豚 繁殖	豚 肥育	めん羊	山羊	食鳥
病 菌 性 物 質	検査頭数	171	76		2	16				18	59			
	検体数	簡易	171	76		2	16			18	59			
		定性・定量	—											
	畜 質	陽性数	腎	—										
筋肉			—											
その他			—											
モ ニ タ リ ン グ	検査頭数	415	4		1	46				112	252			
	検体数	簡易	419	4		1	46			112	256			
		定性・定量	—											
	そ の 他	陽性数	腎	—										
筋肉			—											
その他			—											
検査頭数合計		586	80	—	3	62	—	—	130	311	—	—	—	
処 分 性 物 質 頭 数	抗 菌 性 物 質	ペニシリン系	—											
		テトラサイクリン系	—											
		マクロライド系	—											
		アミノグリコシド系	—											
		他の抗生物質	—											
		サルファ剤	—											
		他の合成抗菌剤	—											
	その他	—												
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
26 年 度	検査頭数	576	64		1	68			107	335	1			
	処分頭数	—												
	全部廃棄頭数※	—												

※：処分頭数の内書

第 7 表 切迫と畜検査頭数 (畜種・原因別)

単位：頭

	総数	牛		とく	馬		豚	めん羊		山 羊		平成 26年度	平成 25年度
		肉用	乳用		1才 以上	1才 未満		1才 以上	1才 未満				
総 数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不慮の災害による負傷	—												
不慮の災害で救うこと のできない状態	—												
難 産	—												
産 褥 麻 痺	—												
急 性 鼓 脹 症	—												
平成 26 年 度	—												
平成 25 年 度	—												

第 8 表 時間外と畜検査頭数 (畜種・月別)

平成27年度  
長野食肉衛生検査所  
単位：頭

	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成26年度	平成25年度
総数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
牛	肉用	- (-)													
	乳用	- (-)													
とく	- (-)														
馬	- (-)														
豚	- (-)														
めん羊	- (-)														
山羊	- (-)														
平成26年度	- (-)														
平成25年度	- (-)														

( )内の数字は切迫と畜頭数 (内書)

第 9 表 時間外と畜検査頭数 (検査時間帯・曜日別)

平成27年度  
長野食肉衛生検査所  
単位：頭

	総数	0~8時	8~12時	12~17時	17~20時	20~22時	22~24時	平成26年度	平成25年度
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平日	-								
土日休祭日	-								
平成26年度	-								
平成25年度	-								

第 10 表 伝達性海綿状脳症検査結果

	総数	牛			めん羊			山羊			
		生後48ヶ月齢超	生後48ヶ月齢以下		生後12ヶ月齢以上	生後12ヶ月齢未満		生後12ヶ月齢以上	生後12ヶ月齢未満		
スクリーニング検査	総数	108	91	91 (－)	－ (－)	15	15 (－)	－ (－)	2	2 (－)	－ (－)
	陰性数	108	91	91 (－)	－	15	15 (－)	－	2	2 (－)	－
	陽性数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
確定診断	陽性数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

括弧書きは、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経症状が疑われたもの及び全身症状を呈するもの（内書）

第 11 表 動物由来感染症実態調査結果（検査項目・検体別）

検査項目		検体数	陽性数	陽性の内容	
腸管出血性大腸菌※	牛	枝肉	204	1	026(VT1) (1)
		肝臓	63	—	
		腸内容物			
		糞便			
		体表			
	馬	枝肉			
		糞便			
		体表			
	綿羊	枝肉			
		糞便			
		体表			
	豚	枝肉			
		糞便			
		体表			
	食鳥	と体			
腸内容物					
環境	と畜場内				
	ハエ				
	食鳥処理場内				
カンピロバクター	牛	腸内容物			
		胆汁	26	1	<i>C. jejuni</i> (1)
	食鳥	と体	4	2	<i>C. jejuni</i> (2)
		肝臓・腸内容物			
環境	食鳥処理場内	6	2	<i>C. jejuni</i> (1) <i>C. coli</i> (1)	
サルモネラ属菌	牛	枝肉	46	—	
		肝臓			
		腸内容物			
	馬	枝肉			
		肝臓			
	豚	枝肉	112	—	
		腸内容物			
	食鳥	と体	4	—	
		肝臓・腸内容物			
	環境	と畜場内			
食鳥処理場内		6	—		
黄色ブドウ球菌	食鳥	と体	4	—	
		肝臓・腸内容物			
	環境	食鳥処理場内			
糞便系大腸菌群	牛	枝肉	6	—	
		肝臓			
	馬	枝肉			
		肝臓			
環境	と畜場内				
合 計		481	6		

※：腸管出血性大腸菌については、0157、026、0111を検査。検体数は、延べ検体数。



## 第 3 章 食鳥検査統計

第 1 表 認定小規模食鳥処理場確認状況（月・検査所別）

平成27年度

単位：件

			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
総 数	処理場数		17	17	17	17	18	18	18	18	18	17	17	17	17	
	確認羽数		3,282	2,850	2,420	3,109	2,476	3,049	2,881	3,905	3,843	2,335	2,143	2,581	34,874	
	異常の有無の確認	生体の状況	廃棄	8		4	5	5	23	4	11	3	8	3	5	79
		体表の状況	全部廃棄													
			一部廃棄						1							1
		体壁の内側面の状況	廃棄													
	内臓の状況	当該臓器のみ廃棄		7			4	2				2				15
		内臓全部廃棄						1				1				2
	廃棄羽数の合計			8		4	5	5	23	4	11	3	8	3	5	79
	施設指		導								2		2	4	1	9
依頼検		査														
上 田	処理場数		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
	確認羽数		160	170	170	140	160	150	150	110	190	140	130	149	1,819	
	異常の有無の確認	生体の状況	廃棄													
		体表の状況	全部廃棄													
			一部廃棄													
		体壁の内側面の状況	廃棄													
	内臓の状況	当該臓器のみ廃棄														
		内臓全部廃棄														
	廃棄羽数の合計															
	施設指		導								1				1	2
依頼検		査														
松 本	処理場数		12	12	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	
	確認羽数		1,120	1,480	1,178	1,225	1,295	1,556	1,340	1,310	1,572	925	960	1,000	14,961	
	異常の有無の確認	生体の状況	廃棄													
		体表の状況	全部廃棄													
			一部廃棄						1							1
		体壁の内側面の状況	廃棄													
	内臓の状況	当該臓器のみ廃棄		7			4	2				2				15
		内臓全部廃棄						1				1				2
	廃棄羽数の合計			7			4	6				3				20
	施設指		導										2	4		6
依頼検		査														
長 野	処理場数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	
	確認羽数		2,002	1,200	1,072	1,744	1,021	1,343	1,391	2,485	2,081	1,270	1,053	1,432	18,094	
	異常の有無の確認	生体の状況	廃棄	8		4	5	5	23	4	11	3	8	3	5	79
		体表の状況	全部廃棄													
			一部廃棄													
		体壁の内側面の状況	廃棄													
	内臓の状況	当該臓器のみ廃棄														
		内臓全部廃棄														
	廃棄羽数の合計			8		4	5	5	23	4	11	3	8	3	5	79
	施設指		導								1					1
依頼検		査														

## 第 4 章 リスクコミュニケーション事業

第 1 表 リスクコミュニケーション事業実施状況

平成27年度

検査所名	実施日	対象者	人数	実施内容
上 田	平成27年7月16日	研修医 保健所職員	3	と畜場における衛生管理、公衆衛生獣医師の役割 (と畜場における検査体制について)
	平成27年8月18日～ 平成27年8月19日	学生	3	獣医学生のためのインターンシップ
	平成27年8月27日	行政	2	と畜場における検査体制について
	平成27年9月1日～ 平成27年9月2日	学生	1	獣医学生のためのインターンシップ
	平成27年10月29日	大学教授	1	食肉衛生検査所の業務について
	平成28年2月22日～ 平成28年2月23日	学生	4	獣医学生のためのインターンシップ
松 本	平成27年5月15日	行政	2	一日と畜検査員「牛や豚の生体検査、解体検査、枝肉検査、 BSE検査用検体の採材等の見学・体験及び細菌培養検査、BSE スクリーニング検査等の見学・体験」
	平成27年6月4日	消費者	1	〃
	平成27年6月5日	消費者	1	〃
	平成27年7月3日	行政	4	〃
	平成27年7月15日	医師	1	〃
	平成27年8月11日	行政	2	〃
	平成27年8月21日	学生	3	〃
	平成27年8月31日	行政	2	〃
	平成27年9月9日	消費者	1	〃
	平成27年9月11日	医師	1	〃
	平成27年10月14日	医師	2	〃
	平成27年10月30日	学生	2	〃
	平成27年11月12日	医師	1	〃

検査所名	実施日	対象者	人数	実施内容
松本	平成27年11月25日	医師	1	一日と畜検査員「牛や豚の生体検査、解体検査、枝肉検査、BSE検査用検体の採材等の見学・体験及び細菌培養検査、BSEスクリーニング検査等の見学・体験」
	平成27年11月26日	行政	8	〃
	平成27年12月2日	学生	4	〃
	平成27年12月8日	学生	11	〃
	平成27年12月14日	行政	1	〃
	平成28年1月27日	消費者	1	〃
	平成28年2月23日	学生	8	〃
長野	平成27年7月8日	地域住民	22	「業務紹介および施設見学、細菌検査、理化学検査、BSEスクリーニング検査等の見学」
	平成27年8月19日	学生	1	〃

## 第 5 章 調 查 研 究 業 績

## 疣贅性心内膜炎から考える、と畜場法における敗血症について

上田食肉衛生検査所 ○小高哲明 望月利彦 金井真佐三  
藤井美和 安田正美 黒岩浩一 荒井直人

### 1 はじめに

敗血症とは、感染巣から細菌が生体の防御能を突破して、血中に入り増殖することで、様々な症状を示す疾病である。一般的に発熱、呼吸困難、可視粘膜充血、皮膚のチアノーゼ、消瘦、栄養不良、下痢、起立不能、黄疸、関節炎などが認められる<sup>1)</sup>。

今回、と畜場に通常搬入された豚のうち、疣贅性心内膜炎を認めた2例について、細菌検査および病理組織検査を実施し、と畜場法における敗血症について考察したので、その概要を報告する。

### 2 方法

細菌検査：主要5臓器（心臓、肺、肝臓、脾臓、腎臓）と心内疣贅物を5%羊血液寒天培地にスタンプし、好気および嫌気状態で、37°C48時間培養後にコロニーを釣菌し、グラム染色後、鏡検した。また豚丹毒菌の検査も定法により、心内疣贅物と関節液について行った。

病理検査：主要5臓器と心内疣贅物を10%中性緩衝ホルマリン溶液で固定し包埋・薄切した。

標本の染色はHE染色、メチレンブルー染色およびメチレンブルー染色標本にケルンエヒトロートで後染色を施し、核を赤染したものを用い、鏡検により心内疣贅物と臓器の細菌の有無と組織の状態を検査した。

### 3 各症例の概要と結果

【症例1】 畜種：豚 種類：雑種 性別：雄（去勢） 月齢：約6か月 搬入状況：通常搬入  
生体所見：著変を認めなかった。

解体所見

心臓：左房室弁に約1.5cmφの心内疣贅物、約1.0cmφの心内疣贅物（図1）。

腎臓：腎臓表面に白点が多数散在していた。剖面は退色。

膝関節液：血液を混じた左膝関節液が5cc採取されたことから、関節炎があったと推測された。

他の主要臓器および躯幹リンパ節に肉眼的著変を認めなかった。

細菌検査：主要5臓器および心内疣贅物から *Aerococcus viridans* を検出した（表1）。

豚丹毒菌は不検出であった。

表1 症例1の細菌検査結果

培 養	組織	心臓	肝臓	脾臓	腎臓	肺	心内疣贅物
	好気		a +++	a +	a +	a +	a ++
結 果	嫌気	a +	a +	a +	-	-	a ++++

a: *Aerococcus viridans*

b: *Staphylococcus lentus*

病理組織検査

心内疣贅物：多量の細菌集塊を心内疣贅物の表面付近に認めた。その下方には順に、均質な血栓層、好

中球やリンパ球等の炎症細胞の浸潤層、最下層に線維芽細胞の増殖を主体とする肉芽組織が形成されていた（図2、3）。

肺：肺胞中隔で細菌が捕捉されている像を認めた（図4）。また、肺胞中隔が肥厚し、炎症細胞の浸潤も見られた。線維芽細胞の増生も認めた（図5）。

腎臓：細菌が尿細管にあるマクロファージに捕捉されている像を認めた。糸球体や血管の周囲に炎症細胞の浸潤を認めた（図6）。

肝臓：類洞で細菌が捕捉されている像を認めた（図7）。また血管の周囲に炎症細胞の浸潤を認めた。肝臓のうっ血も認めた（図8）。類洞の一部に炎症細胞と壊れた細胞を認めた。類洞の拡張も認められた。

脾臓：脾索で細菌が捕捉されている像を認めた（図9）。

診断：敗血症 措置：全部廃棄

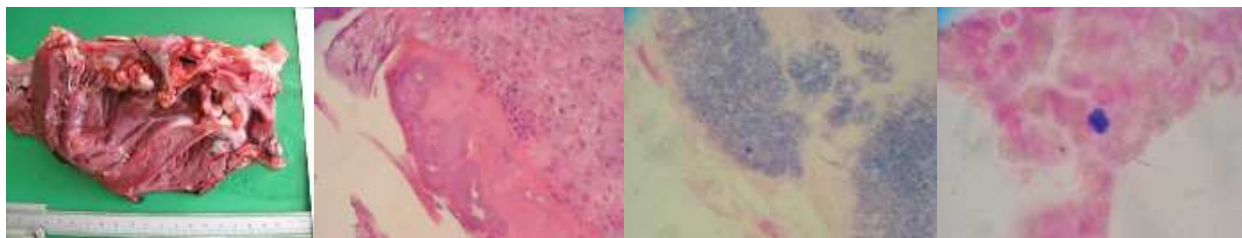


図1 心臓

図2 心内膜疣贅物

図3 心内膜疣贅物

図4 肺

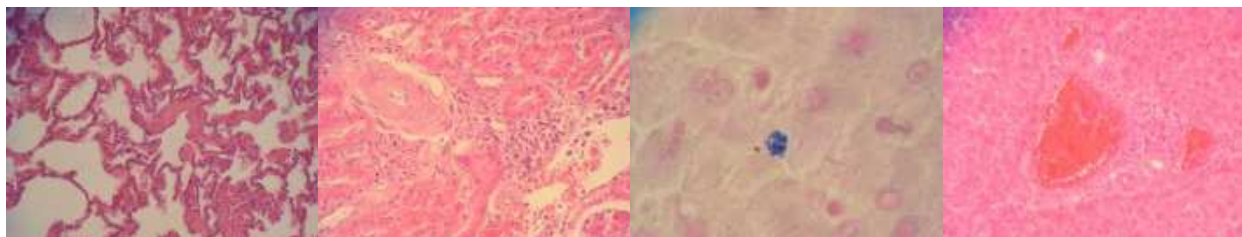


図5 肺

図6 腎臓

図7 肝臓

図8 肝臓

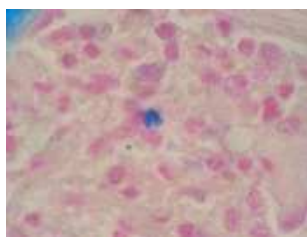


図9 脾臓

※図2、5、6、8、11はHE染色

図3、4、7、9、12はメチレンブルー染色標本にケルンエヒトロートで核を後染色

図2、3、5、6、12は弱拡大

図4、7、8、9、11、13は強拡大

【症例2】 畜種：豚 種類：雑種 性別：雄（去勢） 月齢：6か月 搬入状況：通常搬入  
生体所見：著変を認めなかった。

解体所見

心臓：心外膜に線維素が軽度付着。左房室弁に0.5 cm φの心内膜疣贅物、0.2 cm φの心内膜疣贅物（図10）。

腎臓：0.3cm φの白点 肺：線維素性胸膜炎、吸血肺 脾臓：うっ血

他の主要臓器および躯幹リンパ節に肉眼的著変を認めなかった。

細菌検査：心内膜疣贅物からα溶血を示すグラム陽性細菌が認められた。

豚丹毒菌は不検出であった。



表2 症例2の細菌検査結果

培養	組織	心臓	肝臓	脾臓	腎臓	肺	心内 疣贅物
	好気	-	-	-	-	-	-
結果	嫌気	-	-	-	-	-	a ++++

a: α 溶血を示す  
グラム陽性球桿菌

病理組織検査

心内疣贅物：一部分に少量の細菌を認めた（図11）また、血管増生と出血部を認めた。炎症細胞の浸潤と線維芽細胞の増生を認めた（図12）。

肝臓：血管の周囲の一部に炎症細胞の浸潤を認めた。ただし症例1より少なかった。また、肝臓のうっ血は認めなかったが、血管の拡張は認めた。

肺、脾臓および腎臓：著変を認めなかった。

診断：敗血症は否定 措置：合格（部分廃棄）

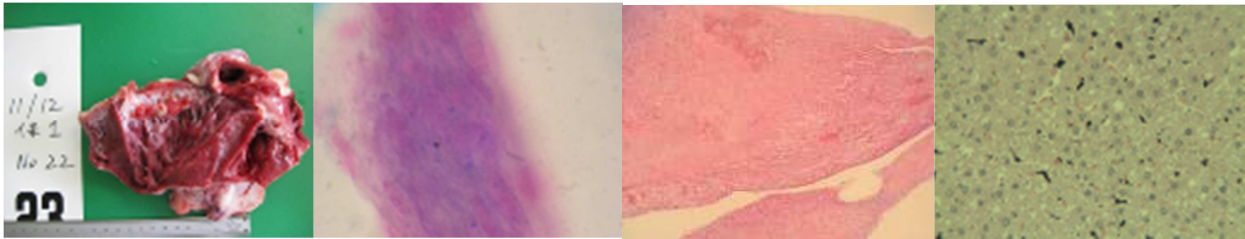


図10 心臓

図11 心内膜疣贅物

図12 心内膜疣贅物

図13 肝臓（望月原図）

4 考察

細菌は生体内で、好中球やマクロファージによって貪食され、その後、溶菌され、生体から排除される。異物の取り込みに対して大きな働きを持つマクロファージは、細菌などを細胞内に取り込み、食べこみ小体を作る。それが水解小体（ライソゾーム）との癒合によって消化分解される<sup>2)</sup>。この分解されている途中では、マクロファージの細胞質中に、異物や細菌などが見られる。今回の病理検査で認められた図4, 7, 9, 11が、その段階の像と考えられる。また、マクロファージの多くは骨髄幹細胞由来で、単球が分化したものであるが、胎生期に卵黄嚢の造血幹細胞から分化し、全身に分布して組織固有のマクロファージになったものがあり、肝臓のクッパー細胞、肺胞マクロファージなどがこのタイプである<sup>2)</sup>。

病理組織検査において、肺では、肺胞中隔で細菌が貪食されている像が認められた（図4）。肺は、主に肺胞マクロファージが外気から生体に侵入するほこりや異物を取り込む<sup>3)</sup>。しかし、肺胞マクロファージだけでなく肺胞壁の結合組織内にある間質マクロファージにも取り込まれることから、図4は、この間質マクロファージが細菌を捕捉していると考えられる。

肝臓でも、細菌が捕捉されている像が認められた（図7）。肝臓は、類洞にあるクッパー細胞と類洞内皮細胞が異物を除去し、生体防御に関わっている<sup>3)</sup>。図13は、ラットの尾静脈からインクを注入し、1時間後に解剖した肝臓の組織像で、肝臓のクッパー細胞または内皮細胞がインクを取り込んでいる。条件は異なるが、細菌の場合も類似した像が認められると考えられるため、図7は、クッパー細胞もしくは類洞内皮細胞に細菌が捕捉されていると考えられる。

脾臓では、脾索で細菌が捕食されている像が認められた（図9）。脾臓は、細網細胞と杵状細胞も小さな異物を取り込む能力はあるが、脾索に多数存在するマクロファージが強い貪食能を持つことから、マクロファージの貪食像と考えられた。

今回の2症例は、どちらも疣贅性心内膜炎を認めたが、2例とも、一般的な敗血症の症状を呈していない、もしくは軽微なことから、生体が敗血状態を耐過した状態、すなわち、生体が細菌に打ち勝った状態と考えられた。しかし、細菌検査では、症例1は全ての臓器と心内疣贅物から同一菌が検出され、症例2では、心内疣贅物からのみ細菌が検出された。病理学検査では、症例1は複数の臓器からマクロファージが細菌を貪食し、溶菌を完了していない像が認められたのに対し、症例2では心内疣贅物以外の主要臓器から細菌は認められず、心内疣贅物でも細菌をほとんど認めなかった。

これらの違いは、生体での細菌感染のステージの違いによるものだと考えられる。症例1は生体の細菌感染のピークを過ぎてから回復期に入って間もない時期だと考えられる。一方、症例2は回復期に入ってから時間を経過後のため、生体での細菌の排除が進んでいたと考えられる（図14）。

症例1においては、生体検査において著変を認めなかったことから、临床上は敗血症と診断しない可能性もある。しかし、食肉として用いることを考えた時に、回復期にあるとはいえ、未だ溶菌・排除が完了していない、すなわち、病原性を有した細菌により体内が汚染されている状態であった。そのため、食用としては好ましく無いと考えたことから、と畜場法上の敗血症と判定し全部廃棄とした。

一方、症例2では同じ疣贅性心内膜炎ではあるが、細菌が心内疣贅物に限局されていたため、回復期の後期にあると考えられた。そのため、こちらの個体は食用とすることが可能と考えられ、と畜場法上の敗血症と判定しなかった。

## 5 まとめ

と畜検査は、食用として適しているかどうかの検査だということを意識しながら行うべきであり、検査対象の病態が、どのステージにあるのかを、常に考えながら検査を行わなければならない。それゆえ、検査対象が一般的な敗血症の症状を呈さなくても、生体の細菌感染のステージを考慮し、敗血症と判定を下すこともある。以上のことより、と畜場法での敗血症は、獣医学の一般的な意味での症状を呈する敗血症とは異なるものとして扱うのが妥当と考える。

### 参考図書

- 1) 新・食肉衛生検査マニュアル  
全国食肉衛生検査所協議会・編
- 2) 標準組織学概論 第5版 医学書院
- 3) 標準組織学各論 第4版 医学書院
- 4) 動物病理学総論 第2版 日本獣医病理学会編
- 5) 動物病理学各論 日本獣医病理学会編
- 6) 病理カラーアトラス 日本獣医病理学会編

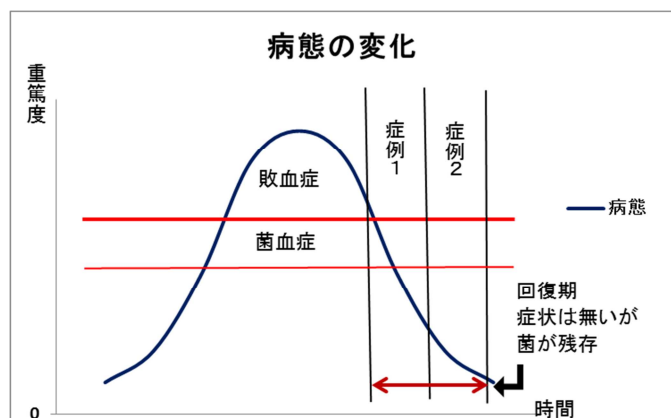


図14 病態の変化のイメージ

## 牛白血病における免疫染色の必要性について

松本食肉衛生検査所

○山浦早織 大石泰彰 小山富美香 太田慎里 中村安満  
藤井まや 森谷毅 小野辰哉 山川晋 熊谷彰芳 伊沢幸光

### 1 はじめに

と畜検査時における精密検査のひとつに病理組織検査（以下病理検査）がある。病理検査は、と畜検査で見発される病的変化について、肉眼では正確な診断ができない場合や、逆に肉眼所見で診断した疾病の裏付けとする場合などに、病変部を採材し、作成した顕微鏡標本を用いて行われる。

基本的には、ヘマトキシリン・エオジン（HE）染色により作成した標本を用いて、病理組織診断がなされるが、HE染色のみでは診断が難しい場合や、HE染色での診断を確認する場合などに、免疫染色が用いられることがある。

免疫染色とは免疫組織化学とも呼ばれ、抗体を用いて組織切片上の抗原を検出する方法<sup>1)</sup>であり、例えば、牛白血病においては、腫瘍化するリンパ球に応じた抗体を反応させることで、リンパ腫であるか否かを証明することができる。そのため、免疫染色は現在の病理検査分野において欠かせない存在となってきた。

今回、今年度当所で発生した牛白血病2症例について免疫染色を実施し、その必要性を確認したので報告する。

### 2 方法

「長野県食肉衛生検査所病理部作成、病理検査マニュアル」に基づき、検体採材、10%ホルマリン固定、パラフィン浸透・包埋、薄切を行い、HE染色、免疫染色を行った。免疫染色にはB細胞マーカーである、CD79 $\alpha$ モノクローナル抗体（ニチレイ）を用いた。

### 3 症例及び検査の概要

(1) 症例1 畜種：牛 種類：ホルスタイン 性別：繁殖メス 年齢：96ヶ月齢

搬入状況：正常畜

生体所見：著変を認めなかった。

肉眼所見：心臓の右心房内三尖弁付近において、黄白色のカリフラワー状腫瘍を認めた。また、内腸骨リンパ節や第一胃付属リンパ節が腫大し、壊死、出血が認められた。

組織所見：病変部において、異型リンパ球様細胞が充実性に増殖し、マクロファージによる腫瘍細胞の貪食像である、スターリースカイ像が確認された。これらの細胞は大小不同で、核小体が明瞭になっており、多数の核分裂像が認められた。

BLV（牛白血病ウイルス）抗体検査：陽性

免疫染色：陽性

(2) 症例2 畜種：牛 種類：ホルスタイン 性別：繁殖メス 年齢：78ヶ月齢

搬入状況：病畜

申告病名：前胃弛緩症

生体所見：起立不能、血液一般検査では著変を認めなかった。

肉眼所見：第四胃が著しく肥大し、粘膜壁の瀰漫性肥厚および粘膜下に大小の硬結感を伴う結節性病変を認めた。その他第四胃付属リンパ節の腫大が認められたが、その他枝肉およびリンパ節について明らかな異常は認められなかった。

組織所見：第四胃および第四胃付属リンパ節、第二胃漿膜、第二胃付属リンパ節において、症例1と同様に異型リンパ球様細胞の増殖が認められた。また、肉眼所見はなかったが、心臓の心耳領域についても腫瘍細胞の浸潤が認められた。

BLV 抗体検査：陽性

免疫染色：陽性

#### 4 結果

免疫染色を実施した結果、症例1、2ともに、B細胞性リンパ腫の牛白血病であることが確認された。

#### 5 考察

家畜の造血器腫瘍はリンパ系腫瘍と骨髄系腫瘍に分けられる<sup>2)</sup>が、と畜検査においては、牛ではリンパ系腫瘍のリンパ腫であったものを牛白血病と判断しており、その他のリンパ系腫瘍や骨髄系の腫瘍は白血病、もしくは多発性腫瘍と判断している。

牛白血病は、と畜場法において全部廃棄処分となる疾病であるとともに、届出伝染病であることから家畜保健衛生所へ届出しているが、牛白血病以外の造血器腫瘍は、と畜場法では白血病、もしくは多発性腫瘍となり、届出対象にはならない。

当所では、牛白血病を疑った場合は、ヘマカラー染色したスタンプ塗抹標本及びHE染色した組織標本の観察や、BLV抗体検査の結果を参考に診断を行ってきたが、牛白血病に類似した肉眼所見、組織所見をもつ造血器腫瘍が発生した場合、経験の浅い検査員では、HE染色のみで鑑別診断することは困難と思われる。

同じ造血器腫瘍に分類される疾病であっても、リンパ腫と判断するか否かで、家畜保健衛生所への届出対応及び発生農家における対策なども変わってくることから、牛白血病を疑う場合には、通常の病理検査に加え、必ず免疫染色も実施し、確実な診断を行うべきであると思われた。

#### 6 まとめ

牛白血病を含むすべての全身性腫瘍において、腫瘍細胞の起源を細かく同定するためには、病理診断者の技術や、知識の習熟が必要となるが、牛白血病とそれ以外の腫瘍を鑑別する手段として免疫染色を実施することは、比較的簡便でかつ非常に有用であると思われた。

また、今回報告した牛白血病以外においても、例えば、腫瘍の転移細胞か正常細胞かの判断で免疫染色を行うことは非常に有用である。日常的にみられる様々な病変や正常臓器の観察を日頃から行い、病理診断のトレーニングを行うとともに、免疫染色を併用することは、正確な診断、行政処分を行う上で大きな手助けになると思われた。

【参考文献】

- 1) 動物病理学各論 第二版 文永堂出版 日本獣医病理学専門家協会 編
- 2) 新・食肉衛生検査マニュアル 中央法規出版 全国食肉衛生検査所協議会 編

## 第 6 章 参 考 资 料

## I と畜検査頭数の推移

単位：頭

年次	総数	牛		とく	馬	豚	めん羊	山羊
		肉用	乳用					
明治								
35	7,232	1,878			4,934	419	1	
39	9,153	1,503			7,428	220	2	
42	7,948	1,452			5,323	1,171	2	
大正								
1	10,528	2,718		11	6,703	1,096		
5	12,067	2,519		45	7,966	1,537		
6	13,973	2,117		20	10,087	1,747	2	
7	14,358	1,820		13	9,854	2,670	1	
8	13,344	1,758		13	7,098	4,474	1	
9	14,855	1,888		29	6,014	6,917	7	
10	16,870	2,092		70	6,665	8,040	3	
11	15,490	2,317		57	7,462	5,654		
12	16,300	2,240		70	8,276	5,702	12	
13	19,494	2,176		41	8,323	8,952	2	
14	23,370	2,109		61	8,950	12,249	1	
昭和								
1	20,189	2,424		112	8,681	8,968	4	
2	17,227	2,230		149	7,661	7,185	2	
3	20,053	2,112		156	8,136	9,646	3	
4	22,317	1,890		110	8,080	12,232	5	
5	17,738	1,586		124	6,778	9,248	2	
6	16,848	1,423		104	6,953	8,364	4	
7	18,860	1,309		82	6,020	11,448	1	
8	19,045	1,337		68	7,282	10,356	2	
9	17,252	1,181		43	6,831	9,192	5	
10	18,593	1,101		44	7,505	9,932	2	9
11	20,937	1,185		62	7,611	12,074	1	4
12	19,665	1,704		106	6,095	11,708	11	41
13	18,469	2,016		107	3,426	12,838	11	71
14	22,471	2,016		121	4,375	15,906	14	39
15	27,788	2,475		140	5,723	19,276	12	162
16	16,907	3,970		130	2,591	9,830	39	347
17	11,153	2,711		125	1,449	6,227	143	498
18	10,603	3,276		372	3,546	2,866	65	478
19	8,481	2,165		368	4,637	942	32	337
20	4,853	1,454		258	2,337	594	5	205
21	7,374	4,052		67	2,435	660	2	158
22	8,220	2,697		69	3,149	1,935	11	359
23	11,164	3,108		99	3,641	4,078	33	205
24	16,504	2,312		249	3,507	10,298	32	106
25	22,916	4,005		380	5,062	13,406	17	46

単位：頭

年次	総数	牛		とく	馬	豚	めん羊	山羊
		肉用	乳用					
26	28,349	3,278		708	5,612	12,545	204	6,002
27	45,779	2,604		956	6,563	25,963	774	8,919
28	48,104	2,989		227	5,632	31,161	959	7,136
29	45,225	3,445		1,939	6,827	23,531	789	8,694
30	44,606	5,167		3,203	6,206	22,565	1,016	6,449
31	55,966	5,556		3,432	6,945	29,322	2,126	8,585
32	73,295	3,134	1,623	4,282	5,647	38,220	5,684	14,705
33	86,611	2,662	1,940	5,455	4,983	44,349	6,394	20,828
34	104,886	2,720	2,560	5,625	5,449	53,712	10,675	24,145
35	101,891	2,616	3,868	6,115	5,791	43,292	12,205	28,004
36	117,609	2,402	1,584	6,371	5,956	60,937	11,225	29,134
37	155,049	2,300	1,467	7,394	5,886	105,033	5,228	27,741
38	158,756	3,587	2,670	9,198	6,935	106,688	2,971	26,707
39	169,249	3,811	3,277	10,523	7,417	114,605	1,391	28,225
40	211,220	3,447	2,747	8,950	6,108	161,415	1,088	27,465
41	266,292	1,923	1,952	4,496	3,318	225,160	754	28,689
42	290,407	1,248	1,939	3,882	3,219	234,408	542	45,169
43	257,864	1,012	2,353	5,501	4,301	205,818	426	38,453
44	258,491	1,186	2,699	10,146	5,029	201,047	246	38,138
45	291,539	1,606	2,753	8,081	5,020	239,688	295	34,096
46	301,667	1,946	2,434	3,135	4,449	262,924	323	26,456
47	301,420	2,387	2,793	1,059	3,267	267,328	240	24,346
48	318,661	1,450	3,012	585	2,204	292,926	16	18,468
49	345,251	1,460	4,574	4,179	2,186	322,512	25	10,315
50	326,796	1,955	3,911	1,536	2,544	310,529	22	6,299
51	317,215	1,986	3,503	882	3,012	306,406	48	1,378
52	368,879	2,218	4,646	1,267	2,818	356,883	36	1,011
53	390,668	2,559	5,722	832	1,795	378,724	70	966
54	414,201	2,416	6,819	669	1,234	402,478	140	445
55	422,207	1,946	9,077	689	986	409,145	174	190
56	402,629	1,799	11,413	660	820	387,576	199	162
57	418,851	1,973	12,200	618	809	402,783	341	127
58	416,181	1,953	12,540	532	847	399,750	458	101
59	404,931	1,924	13,431	534	844	387,485	598	115
60	430,319	2,488	14,094	377	823	411,645	791	101
61	411,823	2,895	13,451	325	745	393,416	932	59
62	387,212	2,941	15,518	223	494	366,779	1,074	183
63	355,812	2,989	15,193	169	383	336,031	1,018	29
平成								
元	337,350	3,428	13,324	144	330	318,948	1,157	19
2	329,066	4,023	12,540	140	300	310,771	1,260	32
3	312,596	4,894	11,937	113	294	294,144	1,194	20
4	292,816	5,708	11,405	116	318	274,461	795	13
5	281,828	6,129	11,977	101	464	262,417	714	26



単位：頭

年次	総数	牛		とく	馬	豚	めん羊	山羊
		肉用	乳用					
6	259,206	7,893	10,003	65	607	240,016	610	12
7	233,500	7,977	10,223	57	682	214,044	505	12
8	213,456	7,563	9,950	56	491	194,998	387	11
9	214,754	8,227	8,943	44	498	196,657	376	9
10	213,007	9,313	8,112	57	576	194,576	361	12
11	202,189	9,536	6,947	36	818	184,550	284	18
12	199,927	9,909	5,952	17	786	182,971	270	22
13	183,146	8,787	3,335	12	371	170,332	282	27
14	180,074	9,880	2,616	6	473	166,804	245	50
15	194,929	8,705	4,650	15	304	180,973	233	49
16	199,967	8,570	4,874	26	236	185,868	336	57
17	192,236	8,681	4,918	16	146	178,152	286	37
18	189,971	8,659	4,696	7	126	176,210	234	39
19	189,903	8,703	4,375	8	359	176,135	250	73
20	184,055	8,365	3,849	10	546	170,967	233	85
21	184,466	8,034	3,218	7	632	172,223	247	105
22	181,296	7,746	2,949	10	655	169,587	271	78
23	173,302	7,440	2,924	9	512	162,091	277	49
24	166,758	7,241	2,291	23	165	156,717	261	60
25	163,415	7,102	2,080	11	48	153,871	263	40
26	149,736	7,175	2,059	10	34	140,142	265	51
27	152,902	6,635	2,182	15	43	143,724	256	47

平成13年以降は年度

II 廃棄処分頭数（全部・一部）の推移

単位：頭

年次	総数		牛		とく		馬		豚		めん羊		山羊	
	全部	一部	全部	一部	全部	一部	全部	一部	全部	一部	全部	一部	全部	一部
昭和														
46	73	129,915	32	1,743	4	189	1	690	32	126,657		20	4	616
47	91	144,368	21	2,036	1	114	1	588	68	141,230		5		395
48	97	149,926	26	1,988	3	148		317	68	147,073		5		395
49	100	172,302	20	2,383	4	218		377	75	169,072		2	1	250
50	94	168,758	31	2,045	6	151		459	56	165,836		1	1	266
51	95	171,372	23	1,953	3	163		419	69	168,689		9		139
52	190	200,350	24	2,475	8	167	2	220	156	197,402				86
53	153	215,202	45	2,676	7	249		78	101	212,178				21
54	201	241,067	37	2,665	14	231	1	35	148	238,114			1	22
55	265	290,395	53	3,140	11	263		63	201	286,904		2		23
56	227	289,231	83	4,997	8	265		78	136	283,872		2		17
57	228	291,714	59	5,758	12	266		84	156	285,582	1	14		10
58	273	310,323	87	6,261	10	320		145	173	303,532		43	3	22
59	348	308,063	138	6,486	15	304	1	101	192	301,085	2	63		24
60	447	330,312	143	8,230	11	251	1	150	289	321,483	3	151		47
61	522	337,991	152	10,403	7	258		166	356	326,953	4	191	3	20
62	530	333,253	150	12,780	12	193		174	364	319,814	4	256		36
63	706	312,426	189	15,274	12	152		155	501	296,585	4	250		10
平成														
元	525	277,473	155	14,154	9	123	1	166	356	262,744	4	271		15
2	566	282,687	222	15,006	5	127		135	338	267,066	1	337		16
3	673	266,362	312	14,678	9	93		137	351	251,151	1	291		12
4	691	253,508	275	15,612	5	102	1	189	405	237,399	5	200		6
5	576	240,392	226	16,216	7	72		324	341	223,483	1	284	1	13
6	643	226,049	238	15,876	3	52	2	424	399	209,453	1	239		5
7	560	201,837	205	16,268	3	45	1	422	348	184,957	2	142	1	3
8	625	183,464	238	15,351	6	40		311	380	167,642	1	116		4
9	467	182,886	186	15,501	3	24	3	321	275	166,922		118		
10	510	174,636	233	15,826	1	42	3	462	272	158,215	1	84		7
11	459	166,370	242	15,491	1	22	4	769	211	150,001		83	1	4
12	455	174,844	199	15,130		14	2	756	254	158,846		87		11
13	358	160,381	103	11,718	1	10	1	340	253	148,249		57		7
14	213	153,503	50	11,927		5		406	163	141,102		49		14
15	486	154,281	230	12,288		14		238	256	141,666		60		15
16	368	160,238	159	12,439	2	19	2	170	205	147,524		75		11
17	360	153,486	134	12,685		15		72	225	140,681	1	31		2
18	324	156,129	99	12,259		6		73	225	143,742		45		4
19	298	156,912	100	12,139		8		246	197	144,462	1	55		2
20	256	152,108	77	11,412		9	1	437	178	140,201		38		11
21	390	168,545	66	10,740	1	5	1	522	321	157,203	1	48		27
22	426	157,089	103	10,085		9	1	538	320	146,391	2	46		20
23	406	146,533	109	9,786	1	6	1	413	295	136,279		39		10
24	220	141,077	78	9,097	2	16	3	141	137	131,772		34		17
25	252	138,829	80	8,684		10	1	41	171	130,038		50		6
26	256	126,863	70	8,709		7		32	186	118,056		49		10
27	254	128,633	64	8,449		13		36	190	120,082		44		9

平成13年以降は年度

### Ⅲ 長野県と畜場統廃合整備のあゆみ

